

国際ロータリー第 2640 地区

2021-2022 年度のための

P E T S (会長エレクト研修セミナー)



2020-2021 年度

ガバナーエレクト 豊 岡 敬

2021 年 3 月 21 日 (日曜日)

けやき ONE 401 号より YouTube ライブ配信

2021－2022 年度のための 会長エレクト研修セミナー（PETS）プログラム

2021年3月21日（日）
けやき ONE 401号

11:00	全体会議	司会 次期地区代表幹事	橋本竜也
	開会・点鐘及び歓迎の辞	DGE	豊岡敬
	国歌・奉仕の理想 齊唱		
	地区研修リーダー紹介	DGE	豊岡敬
	地区役員紹介	DGE	豊岡敬
	挨拶	DG	藤井秀香
	配布資料等の説明	次期地区代表幹事	橋本竜也
	挨拶並びに趣旨説明	次期地区研修リーダー	岡本浩
	インフォメーション	現 次期IT・ガバナー月信委員会	
		委員長 寺下卓	
12:00	休憩及び昼食		
13:00	国際協議会報告・2021-2022年度RITテーマ	DGE	豊岡敬
	2021-2022年度 地区方針 説明		
14:00	次年度予算案について	次期地区代表幹事	橋本竜也
14:05	次年度予算案の説明	DGE	豊岡敬
14:40	「クラブ会長の役割および本年度の重要問題」	次期地区研修リーダー	岡本浩
15:10	「青少年保護を意識したプログラムについて」	次期危機管理委員会 委員長	福井隆一郎
15:20	「新型コロナウイルス感染拡大防止について」	次期緊急医療体制委員会 委員長	南良暢
15:30	「委員会活動について」	次期社会奉仕部門 委員長	森本芳宣
		次期ロータリー財団委員会 委員長	中野均
		次期米山記念奨学委員会 委員長	玉井洋司
		次期オントー・ヒューストン委員会 委員長	渡辺隆一
16:20	各クラブへの連絡事項	次期地区代表幹事	橋本竜也
16:40	講評	直前ガバナー	中野均
16:50	閉会挨拶	DGE	豊岡敬
17:00	閉会点鐘	DGE	豊岡敬

国際協議会参加のご報告

国際ロータリー第 2640 地区

ガバナーエレクト 豊 岡 敬



R I 会長エレクトが 2021-22 年度会長テーマを発表されました

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」



国際協議会に参加させて頂いて

世界的に新型コロナウイルスが感染拡大するなかで、当初はアメリカ合衆国フロリダ州オーランドで開催が予定されていた国際協議会ですが、初めてのバーチャルでの開催となり、期間は2月1日から11日とかなり長くなりました。本来であれば、世界中の同期のガバナーエレクトと懇親を深めながら、来るべき2021-22年度のロータリーの基本方針について意見を交換することになったはずですが、オンラインという限られた空間ではありましたが、同期のガバナーエレクト共にロータリーの進むべき方向について議論を深めることができました。国際協議会に際して、研修リーダーの皆様やRI日本事務局の皆様には大変お世話になりました。





RI会長エレクトが2021-22年度の会長テーマを発表

人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方。なぜなら、その経験を通じて誰かの人生だけでなく、自分の人生を豊かにできるのだから……。国際ロータリーの次期会長であるシェカール・メータ氏はこう述べ、奉仕プロジェクトへの参加を会員に呼びかけました。



カルカッタ-マハガル・ロータリークラブ（インド、西ベンガル州）に所属するメータ氏は、ロータリー国際協議会中の2月1日、次期地区ガバナーに向けて2021-22年度の会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を発表しました。地区ガバナーエレクトを研修するための年次行事である国際協議会は当初、オーランド（米国フロリダ州）で開催予定でしたが、新型コロナウイルス流行のためバーチャル（オンライン）で開催されました。

ロータリーでの奉仕プロジェクトへの参加を通じて自身が人間として成長したことに触れたメータ氏は、その経験を通じてほかの人のニーズに目を向けるようになったと述べました。クラブ入会後まもなく、メータ氏はインドの僻村を支援するプロジェクトに参加しました。

そこで村人たちの状況を目についたことで、奉仕への決意が固まりました。「同胞たちが抱える苦境を真に理解しました」とメータ氏は語ります。

その後も、子どもへの義肢の寄贈、家庭への安全な水と衛生設備の提供、地域の医療施設の改善など、数々の取り組みに参加しました。

「ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを超えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました」とメータ氏。「奉仕が私の生き方となったのです。多くの方々と同じように、“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”という信条を持つようになりました」



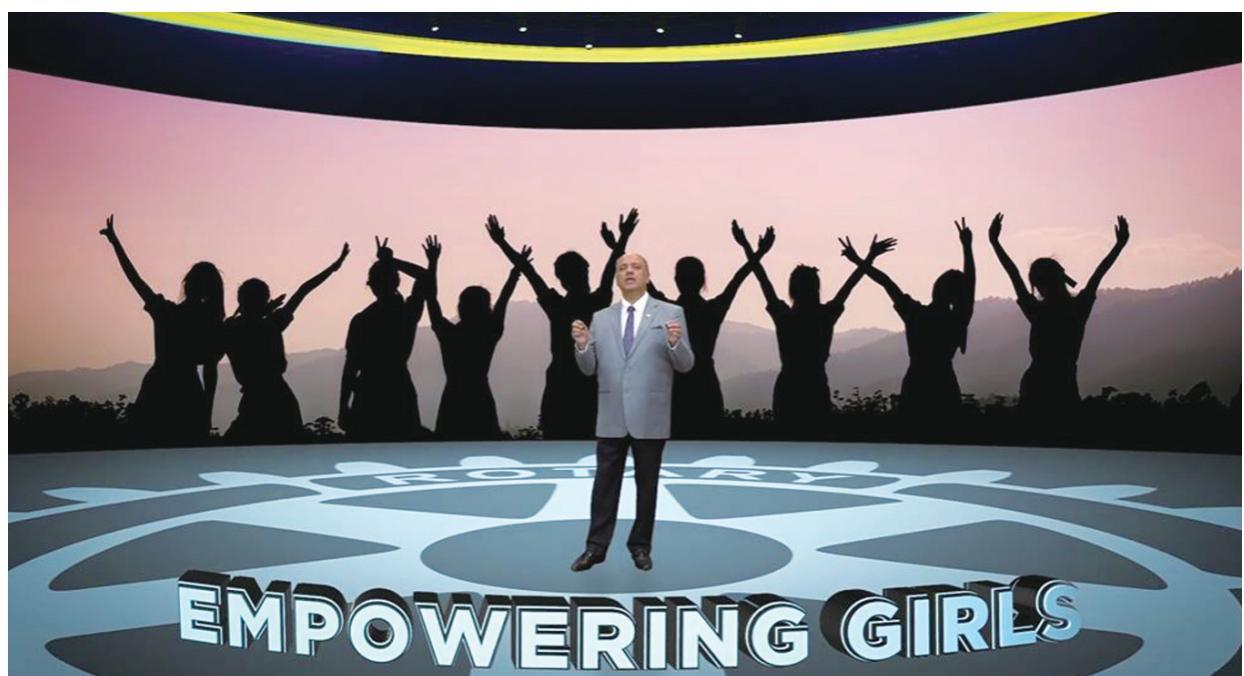
メータ氏は、次期ガバナーに対し、次年度に自らが模範となって導き、測定可能・持続可能なインパクトをもたらす奉仕プロジェクトへの会員の参加意欲を引きだすよう呼びかけました。また、各クラブが「ロータリー奉仕デー」を実施することを求めました。

「ガバナーとしての役目が終わるとき、皆さんは、ご自身のリーダーシップ、ご自身がロータリーアンとローター・アクターに与えたインスピレーションのおかげで、会員による奉仕を通じて世界が前よりもよくなつたと感じるはずです」

多様性と会員基盤の向上に焦点を当てる

メータ氏は、2021-22年度には会員が女子のエンパワメントに力を注ぎ、教育、リソース、奉仕、機会など、未来の女性リーダーの成功に必要な手段を与えてほしいと述べました。その上で、多様性、公平さ、開放性に対するロータリーの信念を会員が活動の指針とすることが大切であると語りました。

ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを超えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました。



シェカール・メータ 国際ロータリー会長エレクト

「世界各地で女子は多くの問題に直面しており、リーダーである皆さんは、こうした女子が抱える問題にロータリーが取り組み、それを和らげるよう導くことができます」

奉仕を通じて大きなインパクトをもたらすには、ロータリーの会員基盤を広げる必要がある、とメータ氏。全世界の会員数は、過去 20 年間、約 120 万人のまま横ばいです。このため、2022 年 7 月 1 日までに 130 万人に増やすことを目指して地区で率先して活動するよう、次期ガバナーに呼びかけました。メータ氏の「Each One, Bring One」(みんなが一人を入会させよう) は、今後 17 カ月間、全会員がロータリーに一人を入会させることを求めるイニシアチブです。



会員基盤を広げながら、ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、地域社会への奉仕を続けていくのは野心的な目標であることを認めた上で、「だからこそ皆さんの意欲が駆り立てられるでしょう」とメータ氏。「挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです」

講演とリソース

[2021-22 年度テーマロゴと関連資料をダウンロード](#)

[2021-22 年度テーマ：シェカール・メータ RI 会長エレクト \(PDF\)](#)

[2021 年国際協議会の動画を見る](#)

会長テーマ

2021-22 年度「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

シェカール・メータ会長エレクトは、「奉仕するとき、誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かになる」、「人びとの世話をし、奉仕することこそ、人生の最高の生き方」と述べ、奉仕プロジェクトへの積極的な参加を会員に呼びかけてます。



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

>> 2021-22 年度テーマのロゴと資料



RI 会長テーマ
「奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために」

シェカール・メータ会長エレクトは常に、「超我の奉仕」というロータリーの標語の下、私たちは、「もっと行動する」ために「もっと成長する」必要があると説きます。そこには、アルバート・AINSHUTAIN博士が語った、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」のように、「奉仕するとき、誰かの人生だけではなく自分の人生も豊かになる」、「人びとの世話をし、奉仕することこそ、人生の最高の生き方」と述べ、全世界のロータリアン、ローターアクターに奉仕プロジェクトへの積極的な参加を呼びかけています。

2021-2022 年度国際ロータリー第 2640 地区方針

「広げようロータリーの光を！」

国際ロータリー第 2640 地区

2021-2022 年度ガバナー 豊 岡 敬

2019 年末から流行が始まった新型コロナウイルスの感染拡大は、世界的なパンデミックとなって、我々の生活、仕事、そしてロータリーにも大きな影響を与え、世の中に大きな影を落としました。本来ならば、フロリダ州オーランドで開催されるはずの国際協議会も初めてオンラインによるバーチャル形式で開催されました。

「一隅を照らす、これ即ち国宝なり」これは、伝教大師・最澄の言葉です。我々ロータリアンは、職業を通じて、社会への奉仕を通じて、青少年の育成を通じて、社会の一隅を照らす光として輝いています。世界を襲うコロナ禍にあって、我々一人一人が、希望を照らす光となり、その光の輪を広げて行き、志を同じくする仲間を増しましょう。今こそ世界がロータリーの光を必要としています。

① 安全・安心が第一

2021 年 1 月の R I 理事会において、地区やクラブ等の活動において、本年度末までの期間、バーチャル（オンライン）で対応するように推奨されています。2640 地区においても、安全・安心を第一に考え、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会

をバーチャルで行います。2021年7月以降については、ＲＩ理事会の今後の決定や地区内の感染状況によって、適切に判断をして行きます。各クラブにおかれましても、安全・安心を第一にクラブ運営を考えて下さい。

② ロータリークラブのニューノーマルを考えよう

新型コロナウイルスの感染拡大によって、従来のような活動が制限をされています。これからのロータリーの在り方を考えると、コロナに限らず、様々な障害禍において、クラブの運営方法、奉仕の在り方、いかに親睦を深めていくか等のアイデアが求められます。ＩＴ等の技術を活用するとかで、制限下でも元気なクラブを創っていくことを考えていきましょう。

③ 会員増強

2640 地区において、会員増強は急務の課題です。奉仕の力を拡大していくには、その源泉である会員数を増やす必要があります。1,700 人台まで減少した会員数をまずは 1,800 名まで回復しましょう。シェカール・メータ会長エレクトは、「Each One Bring One（一人が一人の新会員を連れてくる）」を合言葉に、世界 120 万人の会員数を 130 万人まで増やす目標を掲げています。我々も一人一人の会員が主体的にロータリーに相応しい志を持った方を奉仕の同士として友人として勧誘をしていきたいと思います。それぞれのクラブにおかれでは、ロータリーセントラルにクラブ目標の入力をお願いします。

④ 多様性と女子のエンパワーメント

ロータリーは公平・公正の価値観を持ち、また成長の活力として多様性を求めていきます。若者、女性、そして様々な民族。特に、女子のエンパワーメントに重点をおいています。世界では、貧困や社会の慣習により女性が教育を受ける機会、活躍する機会が失われている事例が多々あります。女子のエンパワーメントを進める第一歩として女性会員の増強を進めるとともに、若者や外国人等多様なバックグラウンドを持つ会員を増やしていきましょう。

⑤ 広報及び公共イメージの向上

社会におけるロータリー公共イメージを向上させることによって、広く一般の方々にロータリーの活動への理解を広げ、志を同じくする人たちを増やしていきます。シェカール・メータ会長エレクトは、「ロータリー奉仕デー」の開催を呼び掛けています。「ロータリー奉仕デー」は、2つ以上のロータリークラブ、ロータクトクラブ、インターラクトクラブによって計画されたものであり、ロータリー重点分野（一つまたは複数）に一致しているイベントで、メディア等で周知をし、参加者の少なくとも 25%は現ロータリー会員ではないとされております。2640 地区としても「ロータリー奉仕デー」の開催を検討して行きますが、地区内の複数のクラブ、または分区での企画・開催をお願いします。なお、プロジェクトの様子は、ソーシアルメディアにて紹介するとともに、ロータリーショーケースに投稿してください。

⑥ 分区活動

2640 地区は、8 つの分区で構成されております。それぞれの分区には地域の特徴があります。各分区担当のガバナー補佐には、分区内地内クラブ会長と連携して、分区内の友愛を深め活性化する事業を検討、実施をお願いします。なお、分区会議を毎月 1 回の実施して頂いて、分区内的情報共有、特に会員増強についての意見交換をお願いします。コロナ禍もあり、オンライン会議の検討も分区内でお願いします。

⑦ オープン例会

ロータリーの会員候補者を多くお誘いする、オープン例会を企画しましょう。特に参加者が興味を覚えるようなテーマや卓話者を選定しましょう。分区内で、オープン例会月間や週間を設けて地域でロータリーを盛り上げていくことも増強や公共イメージの向上に有効的だと思われます。

⑧ ガバナー公式訪問

新型コロナウイルスの感染拡大が続いているが、基本各クラブを個別訪問させて頂く所存です。それぞれのクラブを訪問することによって、地元クラブの実状や要望を十分に把握させて頂きたいと思います。但し、それぞれのクラブ等のご要望に応じて、バーチャルや合同公式訪問にも臨機応変に対応させて頂きます。

⑨ クラブ戦略計画委員会

地区戦略委員会では、中長期の 2640 地区の在り方を検討します。各クラブにおいても、中長期のクラブの在り方やメンバー数について検討するクラブ戦略委員会を立上げ、クラブ内で将来ビジョンを共有することを推奨いたします。

⑩ 情報規定委員会

地区の情報規定委員会は、国際ロータリー規定審議会・決議審議会の地区窓口であり、地区立法案検討会も担当します。ロータリーの在り方等に対する検討を行い、特に SRF (ロータリーの未来形成) については、委員会内で将来のロータリーの在り方を検討、また RI 理事会での決定事項を地区内で共有していきます。

⑪ ロータリー財団

広く地区内に寄付を呼びかけ、ゼロクラブゼロを目指します。特にあと 2 か国を残すだけになったポリオへの寄付を重点的に呼びかけます。財団補助金の活用も呼びかけ奉仕活動に役立て頂きたいと思います。

年次基金寄付一人当たり目標	180 ドル
ポリオプラス寄付一人当たり目標	30 ドル
をお願いします。	

⑫ 社会奉仕

地元ニーズに適合した社会奉仕の実践を奨励します。クラブの社会奉仕の事例は、ロータリー ショーケースにアップして下さい。優れた社会奉仕事業は、「意義ある奉仕賞」の対象になります。

⑬ 国際奉仕

2021年7月より、ロータリーの重点分野に「環境」が加わり、従来の「平和と紛争予防/紛争解決」、「疾病予防と治療」、「きれいな水と衛生」、「母子の健康」、「基本的教育と識字率向上」、「経済と地域社会の発展」と7つの重点分野となりました。これを意識して、財団の補助金も活用しながら、世界で必要とされるプロジェクトに取り組んで下さい。

⑭ 米山・青少年交換

将来を担う若い世代の育成という崇高な奉仕を行っているが、常に安全・安心を第一に考え、危機管理委員会と共に RIJYEM の指針を参考にしながら対応していきます。青少年交換プログラムに関して、コロナ禍ということで派遣も受入れも行いません。次年度の募集に関しては、RIJYEM の指針等、状況の推移を見ながら、次年度ガバナーの意見も反映した上で検討します。

米山普通寄付目標一人当たり 6,000 円

米山特別寄付目標一人当たり 10,000 円

よろしくお願ひいたします。

⑮ ローターアクトクラブ

ローターアクトクラブは、RI の構成組織となりました。ローターアクターのより大きな活躍が期待されます。地区においては、ロータリーとローターアクトの関係を強くするために、ローターアクターの地区委員への就任や地区会議へのローターアクターの参加も検討していきます。

⑯ インターアクトクラブ

地区としては、新たに上宮太子高校インターラクトクラブが立ち上がり、地区内 12 クラブになりました。この 1 年は、コロナ禍にあって、まったく活動ができない状況が続いています。次年度においても、インターラクターの安全・安心を第一に感染状況に注意しながら活動を考えていきます。

⑰ 学友委員会の立て上げ

ロータリーファミリーの若い人たちは、将来のロータリアン候補生として非常に重要な存在です。財団国際親善奨学生経験者、財団グローバル奨学生経験者、米山記念奨学会奨学生経験者、青少年交換プログラム経験者、ローターアクトクラブ卒業生、インターラクトクラブ卒業生、RYLA 研修セミナー終了経験者の地区内横断型の学友会を立ち上げます。

⑯ RLI 委員会

次世代のリーダーの育成は、クラブにおいても地区においても重要です。地区では、次世代リーダー育成のための RLI を開催致します。これからクラブ会長や幹事に就く方にはぜひ RLI の受講をお勧めします。

⑰ IT委員会

ガバナー月信の編集の中核である一方で、コロナ禍でのオンラインを活用したロータリーの在り方を提言して頂きます。各クラブ事務局とも協力をして、MY ROTARY の登録普及にも努めます。MY ROTARY の登録率は 65%を目指します。

⑱ 予 算

会員数の減少に伴い、地区財政が厳しいことを踏まえて、緊縮財政で臨みます。

⑲ 地区大会

コロナ禍ではありますが、実施する方向で考えています。2022年3月26日、27日に大阪府堺市内で開催を予定しています。記念ゴルフ大会は、2022年3月9日に予定をしています。

⑳ オンツーヒューストン

ホノルル、台北と新型コロナウイルスの感染拡大で、2年続けて世界大会がバーチャルになりました。2022年の世界大会は、6月4日から8日にかけて、アメリカ合衆国テキサス州ヒューストン市で開催されます。この頃には、終息していることを願います。地区からのヒューストン世界大会の参加者目標を50名と致します。皆さんのご参加をお待ち申し上げます。

以 上

PETS 冒頭あいさつ

国際ロータリー第 2640 地区

2021-2022 年度 地区研修リーダー 岡 本 浩

2021-2022 年度の国際ロータリー第 2640 地区の各クラブ会長を務められる皆様、本日の会長エレクト研修セミナーへの御参加、御苦労様です。この年度の地区研修リーダーを務めさせていただく、2017-2018 年度ガバナーの岡本です。

さて、2021-2022 年度は、新型コロナウイルスによる国際的な危機のために、豊岡エレクトが国際協議会をオンラインで参加せざるを得ないという状況でスタートを迎えることとなりました。このため、この会長エレクト研修セミナーも、オンラインで開催せざるを得ないという状況となっています。ロータリーの本来の有りようからすれば、人と人との触れ合いと、それによる互いの人格的啓発が肝要と考えられますから、このような形での PETS の開催は、本意ではないところです。しかしながら、スペイン風邪以来という人類を襲った危機の下ですから、この危機を受入れてのロータリー活動を追求するのも、やむなきことかと考える次第です。

PETS の目的は、次年度エレクトから、

- ・次年度 RI 会長の方針の伝達を受ける
- ・当地区的次年度方針の伝達を受ける
- ・地区予算案の説明を受ける

その上で、さらに

- ・各部門の活動状況と課題への理解を深める
- ・次年度地区内会長間の交流を深める

といったようなことがあります。

本日の PETS が、前述のような制約下ではありますが、上記の目的事項が達成され、来るべき 2021-2022 年度の成功のための基礎作りが充分に可能となるよう、成功裏に進められることを祈念する次第です。

PETS クラブ会長の役割及び今年度の重要課題

国際ロータリー第 2640 地区

2021-2022 年度 地区研修リーダー 岡 本 浩

1. クラブ会長の役割について

(1) 会長としての任務

- ① クラブを活性化させる
- ② 会員にロータリーの理解を深めさせる
- ③ 会員がロータリアンとして成長できるよう援助する
 - ・所属する職業組織で尊敬される職業人になる
 - ・社会の中で、リーダー的かつ尊敬を受け得る人物になる
 - ・リーダーとしての素養を高める
- ④ RI 並びに地区の課題の達成に努める

(2) 会長として何に努めるか

- ① 自らがロータリーを楽しむ・例会を楽しむ
- ② クラブの顔・牽引者であることを自覚
- ③ 会長であることを誇りにする
- ④ (後〇ヶ月で終われます…) は不可。(もう〇ヶ月しかありません) の心意気

(3) 会長卓話について

- ① 当日の例会を引き締めるものであることを自覚して話す
- ② できる限り、ロータリーに関連付けた内容にすること
- ③ 1週間の出来事に注意しておき、それらを 1 点採り入れた話にすること
- ④ 3 分間 (or 5 分間) スピーチの見本を会員に示すつもりでやる
(← ロータリーの 3 分間スピーチの意義)

(4) 例会の充実に努める事

- ① 例会充実の意義
 - ・多忙な会員が、毎週 1 時間を使って収集することが有意義であるものにすると自覚
→ 例会が有意義で楽しくなければ、会は発展しない

② SAA の役割を自覚させること

※ 会場監督 (Sergeant at Arms)

例会をはじめ、すべての会議（国際大会、国際協議会、地区大会、地区研修・協議会等）が、楽しく、秩序正しく運営されるよう、常に心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を發揮できるように設営、監督する責任を有する人。

会場監督は、「SAA」と呼ばれている。クラブの会長、幹事と並んで役員としての地位が与えられ、極めて重要な存在である。理事会のメンバーであってもよいし、なくてもよい。

その日の例会の打合せをすること

規律ある例会へ（1時間心地よい緊張の場へ）

- ・時間の厳守（後のこと気にしないで話す会員へのチェック）
- ・委員会発表は事前に掌握（発表者を順に待機させておく等の工夫）

（工夫例） ① 例会開会時の会員握手

- ② 一枚の写真（会員相互の理解）
- ③ 会員卓話（or 3分間スピーチ）
- ④ 席を毎回入れ替える
- ⑤ 会員の慶事を紹介

2. 次に、昨年の晚秋以来、RIの組織の有り方で大きな問題となっている件について、紹介させていただくこととします。

（1）「ロータリーの未来形成」

① 「ロータリー未来形成」の概要

RI本部から、昨年の11月に、「ロータリー未来形成（SRF）」なるものが提起されるに至りました。この概要は、

- ア. 世界を28程度のリージョンに分類する
- イ. リージョンには、任期3年のリージョナルカウンシルを置く
- ウ. リージョンの下に、1,500人から1,600人程度のまとまりとして、セクションを置く（日本国内には102程度のセクション）
- エ. リージョンは賦課金を徴収できるが、セクションは賦課金を徴収できない
- オ. 以上のア.ないしエ.からして、現行の地区・ガバナー制は廃止する
- カ. ローター・アクターも、ロータリーのガバナンス過程に加わる
- キ. 2022年度の規定審議会で承認されれば、2024年7月より8つのパイロットを開始する
- ク. 予定では、2023年より、実施する

となっています。そして、このような移行を追求する理由（—「WHY」として説明されてい

る一)は、必ずしも判然とはしませんが、現行の地区・ガバナー制につき

- ・ロータリーの役職に就く人が限定されている
- ・世界一律でなく地域性が必要

といったことが掲げられているようです。結局、この目指すところは、ロータリーの地域化推進・ローターアクターの活用推進ということのようです。

② 提起以後の検討状況

これは、ロータリー組織の大改変であるため、提起を受けたガバナー会等々で、大問題として捉えられ議論が開始されています。

今までのところ、日本では、

- ・ガバナー会（ガバナー・エレクト・ノミニー・パストガバナー）メンバー対象のオンライン説明会が2回
- ・規定審議会代表議員対象説明会が2回

と開催され、説明と意見交換が行われています。

③ 検討中で出されてきている意見

指摘されている点を列記しますと

- ア. このような大改変の提起が秘密下で行われ突然に出されたことへの批判
- イ. このような改変を必要とする基礎事実が判然としない
- ウ. 地域化と言いながら、実際はRIの中央集権化を進めることとなる
- エ. 改変によって、今日のRIの抱える問題点の改善が実現するとは考えられない
- オ. ローターアクトがRIの指導を出来るとは考えられない

等の点です。

国際的にも、この提起に対する批判・反発は相当に大きいようであり、2021年4月のRI理事会で案を決めるという当初の提起は見合せられる状況かと思われます。いずれにしろ、大問題として今後の動向が注視する必要が大です。

④ 私見

2022年開催の規定審議会代表議員としての私の見解は、今回の提案は、

- ・提起の仕方が組織の有り方として民主的でない
- ・RIの中央集権化を進め、下から積み上げていくべきロータリーの本来の有り方にそぐわない
- ・RI組織の数的肥大化には貢献するかもしれないが、ロータリーの質的・内容的充実という視点を欠いた提起である
- ・結果として、本来のロータリーの有り方を後退させることから、ロータリーの衰退を招きかねない

といった諸点から、規定審議会代表議員の第2回セミナーの場で反対の意見を表明しています。

⑤ 今後の展開

いずれにしろ、この提起に対する検討は、この年度の重要なテーマとなることは間違いないありません。クラブの各会長の皆様は、これから発信される諸情報に御注目をお願いします。

なお、この案が既に承認されたかの誤った認識の下に、現状の地区資金や地区の行事・有り方に意見を言う言動が地区内に発信されていますが、このような誤報から各クラブが混乱することのないよう御注意をお願いします。

(2) 規定審議会の件

① 次期規定審議会

2022年春（予定）

② 当地区（和歌山南ロータリクラブ）提出の制定案

国際ロータリー細則 6.040. を次のように改正する。

6.040. 事務総長の選挙と任期

理事会はロータリアンを事務総長として選出し、その任期は5年を超えない。その選挙は、任期の最終年の3月31日までに、または空席が生じた場合に行われ、理事会が異なる日付を設定しない限り、選挙後の7月1日に新しい任期が始まる。事務総長は再選されることができる。

について

6.040. 事務総長の選挙と任期

理事会はロータリアンを事務総長として選出し、その任期は5年を超えない。その選挙は、任期の最終年の3月31日までに、または空席が生じた場合に行われ、理事会が異なる日付を設定しない限り、選挙後の7月1日に新しい任期が始まる。事務総長は一度に限り再選されることができる。なお、再任後の任期は3年を超えない。と改正する。

③ 他地区提出案

青少年保護を意識したプログラムについて

国際ロータリー第 2640 地区
2021-2022 年度 危機管理委員会

委員長 福井 隆一郎 (堺 RC)

R I 理事会は、「成人に対するハラスメント及び虐待に関する方針」を検討する決定をし、「成人ハラスメントポリシーの更新」を発表しました。さらに、それまでの条文を統合整理する「成人ハラスメント方針の修正」を承認しました。今後ロータリーは、「青少年保護の方針」と「成人ハラスメントポリシー」の 2 つの指針で、ロータリーに関わる「虐待とハラスメント」に対応することになります。要は、「R I のポリシーに準拠する成人ハラスメント対応策」を各地区が策定しなければならなくなつたということです。日本 34 地区では、様々な奉仕プログラムが展開されており、ロータリーの奉仕によって世界平和の実現に一步でも近づく努力が、多くのロータリアンによってなされています。その汗と努力がハラスメントによって輝きを失うことは是が非でも避けなくてはなりません。R I 青少年プログラムや各地区・各クラブが独自に立ち上げておられる地域青少年プログラム、さらに米山記念奨学会やロータリー財団奨学プログラム、あるいはそれぞれのクラブをも含めたロータリー奉仕活動全般において、その全てを危機管理というキーワードで串刺しにした会議が組織的に裏打ちされ、持続的に開催されることが今後の危機管理委員会の役割となります。

今回の新型コロナウィルスの発生は、ロータリーにとっても、大きな危機に直面したことになりました。日本でも発生が伝えられてすぐには、危機管理委員会が招集され、地区の指針が示されました。又、海外へ派遣している学生、日本へ留学している学生にも、緊急に母国への帰国勧告を出し、当時の豊岡青少年委員長が、迅速な対応をとっていただき、全員無事、本国についていたことを確認しています。豊岡ガバナーエレクトは青少年交換関係のお仕事を長年にわたり、携わっていただいている。本年、危機管理委員会は青少年に重点を置いて活動を続けて参りたいと思います。ロータリアンの皆様は、ロータリー活動を実のある充実したものにするために、危機管理をより一層大切なものとして、受け止めていただきたいと思います。

危機管理委員会からのお願いと活動計画

- 今、危機管理が大きく呼ばれています 私自身 RIJYEM 委員としての活動
- 社会情勢が大きく動いていることを、自覚しましょう
- ロータリーはハラスメントのない世界を目指します
- 青少年交換は規定の手続きと規則を必ず守りましょう
- 安易な行動に注意を促し、常に予防が最大の対策
- 事が起これば迅速に対応 RIJYEM YESST との連携



危機管理について

危機管理委員長 福井 駿一郎

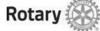
ハラスメント

- ・ハラスメントとは大まかに定義すると、個人またはグループを、あらゆる特性（年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、性的指向、または性自認）に基づいて、言葉であれ身体的であれ、中傷、侮辱、または攻撃する言動を指す。（50種類以上ある）
- ・クラブ理事会、地区、またはゾーン行事のリーダーは、ハラスメントを含む不適切な行為の申し立てに迅速に対応するものとし、申し立てを行った者に対する報復をしてはならない。犯罪行為の申し立てはすべて地元の警察に伝えなければならない。



青少年と接する際に気をつけるべき点

- ・①密室で2人きりになることは極力避ける。青少年交換のホストファミリー宅においても寝室に立ち入らない。
- ・②酒席を共にしない。青少年への酒類の提供は論外ですが、大人の酒席には青少年を招かないことです。（酒に酔った加害者によるセクシャルハラスメント事案が少なからずあります。）
- ・③身近にいる大人は青少年のハラスメント被害の兆候を見逃さないように



RI理事会（2019年10月）

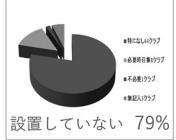
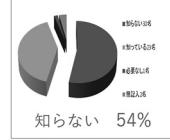
- ・ロータリーは、「青少年保護の方針」と「成人ハラスメントボリシー」の2つの指針で、ロータリーに関わる「虐待とハラスメント」に対応することになります。
- ・RIのボリシーに準拠する「成人ハラスメント対応策」を各地区が策定しなければならなくなつた。
- ・青少年プログラムや各地区・各クラブが独自に立ち上げておられる地域青少年プログラム、さらに米山記念奨学会やロータリー財団奨学プログラム、あるいはそれぞれのクラブをも含めたロータリー奉仕活動全般において、その全てを危機管理というキーワードで串刺しになりました。



危機管理委員会の存在をご存じですか？

危機管理について

危機管理についてご存知ですか？ クラブ危機管理委員会について



青少年に多いセクシャルハラスメント

- ・性的な言葉や冗談
- ・性的言動に関連する書面あるいは口頭による言動
- ・青少年の前の個人の性生活に関する話
- ・性的な示唆を含むものの、写真や絵などの掲示
- ・性的な示唆を含む目線や口笛
- ・衣服についたごみを払い落としたり、触るなどの身体的行動
- ・卑猥な行動や言動の投げかけ



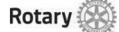
ロータリー青少年保護

- ・国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努める。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から彼らの身の安全を守るために、最善を尽くす責任がある。
- ・ロータリアンの多くは、虐待やハラスメントの申し立てに関する法律の専門家ではなく、その深刻さを判断する訓練を受けています。このため、申し立てが犯罪行為にあたるかどうかをロータリアンやボランティアが判断すべきではなく、青少年保護当局や警察に任せるべきです。本人の安全を確保してから、適切な青少年保護当局または警察にすべての申し立てを直ちに報告します。



R I J Y E M

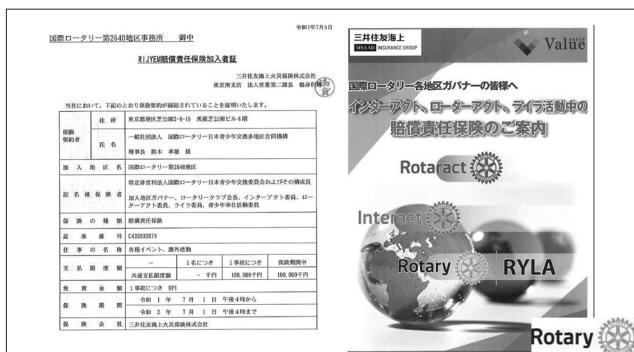
日本青少年交換多地区合同機構



(RI Japan Youth Exchange Multi District organization)

- ・2005年RIの通達により、青少年交換プログラムに参加する地区は法人化、賠償責任保険加入、危機管理委員会設置の3条件を満たさなければならない。2007年7月にNPO法人RIJYEC(国際ロータリー日本青少年交換委員会)として設立しました。2018年にRIJYEMに名称変更

- ・国際ロータリー2640地区は2016年度に加入
・200円/1人 全会員分を支払っています。



YESS Youth Exchange Support System



YESS 青少年交換支援システム

- まどご情報（YESS の登録確認）、緊急連絡網の確認
34各地区では、「YESS」に受入学生・派遣生徒（IBS・OBS）の登録漏れがないかを地区青少年交換委員長は確認をし、緊急事態に対しての連絡網を再度関係者に周知してください。（YESS：青少年交換支援システム）



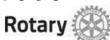
2640 地区の青少年交換

- ・青少年交換の文書のやり取りは委員会間でします
- ・YESSに情報を入れることにより RIJYEMが情報把握
- ・日本人学生は相手国の保険に入ります
- ・外国人学生は RYIYMの保険を利用
- ・RIは個人情報の受け入れをしていないが、年度末に長短期の学生数を連絡



報告

- ・虐待やハラスメント（嫌がらせ）のすべての申し立ては、この事態を知りてから72時間以内に、RIに報告するものとする。RIへの72時間以内の事項の報告を怠った場合、地区の青少年交換の認定が停止される場合がある。
- ・個人、クラブ、あるいは地区が故意に申し立ての適時な報告を怠ったことが発覚した場合、RI理事会はそのクラブを終結することがであります。
- ・虐待のいかなる申し立ても、いかなる違反も法規適用するRIの方針（ゼロ容認方針）に則り、即刻、適切な法執行機関（警察等）に報告されなければならない。法執行機関（警察）のすべての調査は、ロータリーとは関係のない法的権限によって行われなければならない。



青少年の旅行



- ・ロータリークラブあるいは地区から派遣されたことを示す書類やそういった主張があっても、受入地区が事前にそのような受入や援助を提供することに明確に同意していない場合、地区は他国からの青少年に対して受入や援助を提供する義務はない。
- ・インター・アクトの海外研修は青少年交換として行う
(ロータリー章典 (2-130))
- ・クラブ独自の青少年交換も、未成年を送り出す場合は地区ガバナーと青少年交換委員長の承認 及び相手地区の受入保証が必要となっております。

ガバナーの具体的な任務と責務

- ・ガバナーはまた、ハラスメントの申し立てには迅速に対応する。
- ・ロータリーは、いかなる形のハラスメントもない環境を維持することに力を注いでいる。
- ・地区ガバナーは青少年プログラムを含むすべての地区プログラムの監督と管理に責任を負います。地区委員長とその他のボランティアはガバナーの監督下にあります。



組織レベル 対応表

RCOP26.120. 組織レベル別対応表

2020.2.8

申立レベル区分	対応機関 shall	対応期間 shall	不対応時通告先 may	その他 should
① クラブ	理事会	1ヶ月	地区ガバナー	
② 地区	ガバナー (任命委員会)	1ヶ月	RI 理事	方針策定 (クラブ協力)
③ G, GE, GN	RI 事務総長	2週間		
④ ブーン	RI 理事 (任命委員会)	1ヶ月		
⑤ RI 理事・理事 E. 理事 N.	RI 会長	2週間	RI 会長	



最後にお願い

- ・今 危機管理が大きく呼ばれています
- ・社会情勢が大きく動いていることを、自覚しましょう
- ・ロータリーはハラスメントのない世界を目指します
- ・青少年交換は規定の手続きと規則を必ず守りましょう
- ・安易な行動に注意を促し、常に予防が最大の対策
- ・事が起これば迅速に対応



新型コロナウイルス感染拡大防止について

国際ロータリー第 2640 地区

2021-2022 年度 緊急医療体制委員会

委員長 南 良暢 (有田 2000 RC)

コンセプト

「ロータリアン間における感染拡大防止」

「得た知識の職場内や地域の方々に対する啓蒙および奉仕活動」

1. 情報収集と情報共有

各クラブ内の会員どなたかが新型コロナウイルスに感染した場合、個人名は問わないので、ガバナー事務所に連絡して頂きたい。その際に、クラブがどのような手段を取るのかも添えて頂きたい。会員が濃厚接触者となった場合も同様にガバナー事務所に連絡頂き、クラブがどのような手段を取るのかも添えて頂きたい。

地区のイベントや分区の活動などに速やかに反映できるような体制を敷いていきたいと考える。

第 2640 地区は、大阪府と和歌山県の会員で構成されているため、新型コロナウイルス対策として各々の府県で発令される体制に差異が生じることもある。各種会議体やイベントなどにそれらをどういう基準で開催するか否かについて今後検討していくたいと考える。

2. 新型コロナウイルスとは

- 1) ウィルスとは、細菌などと違い、細胞の中に入り込まないと生きていけない微生物である。
- 2) コロナとは、電子顕微鏡で見ると周りに冠状のギザギザが付いた形をしていることから由来している。
- 3) 新型コロナウイルスは、7 番目のコロナウイルスである。これまで知られていたコロナウイルスは 4 種類で普通の風邪ウイルスであり、致死率が高く、問題となった 2002 年の SARS コロナウイルス、2012 年の MERS コロナウイルスがある。
- 4) 「SARS-CoV-2」や「COVID-19」という呼び方をしている。(19 は 2019 年が命名由来)
- 5) 8 割の方が風邪のような症状が出ても治ってしまい、2 割の方は症状が悪くなり、息が苦しくなる気道感染の症状が出て治りにくい。罹り始めは症状が軽く、その間に多くの人に感染させてしまい、2 割の人がトンと悪くなるタチの悪いウイルスである。
- 6) 新型コロナウイルスの温度別の安定性は、4 °C の場合は 2 週間経過しても安定し、22 °C の場合は徐々に減っていくが 2 週間で検出不可レベルとなり、37 °C の場合は 2 日目で検出不可レベル、56 °C の場合は 30 分で検出不可レベル、70 °C の場合は 5 分以内で検出不可

- レベルと報告がある。新型コロナウイルスが冬に流行しやすい要因の一つであろう。
- 7) 発症 2 日前から発症直後が最も感染力が強いという報告がある。
 - 8) 治療薬として、レムデシビル、デキサメタゾンが国内で承認されている。アビガンについてはまだ承認に至っていない。
 - 9) 新型コロナウイルスに対する特効薬は未だないのが現状である。
 - 10) 新型コロナウイルスは多臓器にある細胞の表面に発現している ACE2 を受容体として感染し（血管の内皮細胞にも発現しているため血栓が生じる可能性もある）、自然免疫系とアンジオテンシンⅡ - AT1 受容体を介して、NF κ B と SATA 3 転写因子の活性化を誘導する。SATA 3 は NF κ B の活性化を増強することで IL-6 などの炎症性サイトカイン産生を増強する。主に関節リウマチなどで使用されている抗 IL-6 受容体抗体（トリズマブ）は、重症化（サイトカインストーム）に有効とされる報告がある。ACE 阻害薬や ARB という作用を持った血圧の治療薬について、厳密にはコロナが ACE2 に作用し、降圧薬は ACE1 を阻害するが、（ここでは詳細を避ける）結果として重症化を予防する効果が報告されている。

3. 感染状況からわかること

クラスター感染が問題となりやすく、閉ざされた狭い空間で集中的に見られる。

電車やバスで感染が拡大していない。

リスクはゼロではないが、街を歩いていて感染するというものでもない。

クラスターからも症状からも“感染していない”ということは診断できない。

検査でわかることは、“感染していること”であって、“感染していない”ことは証明できない。PCR の感度は 6 ~ 7 割しかない。遺伝子を拾えなかったら見つからない。検査時に喉にウイルスがない場合があり、ウイルスを拾うためには、ウイルスが細胞の外に出ていないといけないが、たとえ感染していても細胞から外に出すに検体採取できないことがある。したがって、PCR 陰性でもウイルスがないという証明にはならない。PCR 陽性はウイルスがいるという証明になる。

PCR 以外の検査法として、迅速キットがあり、例えばウイルスの表面に付いている酵素を使っているものがある。抗体検査は、感染してもすぐには免疫グロブリンが作れないため感染して 1 週間くらいの時間がかかる。これまで 6 種類のコロナウイルスが人に感染してきたので、従来のコロナウイルスに反応してしまう可能性がある。

「この人はコロナ、この人はコロナじゃない」を正しく診断することは難しく、特効薬も開発されていないので、早期診断、早期治療を行うことはできない。

新型コロナウイルスに対しては、その人がコロナであろうがなかろうが、正しく“判断”することが重要となる。軽い風邪症状の人が診察に来て、診断名はつかなくとも家で療養していればいいという“判断”はできるし、酸素飽和度が 94 % 以下の人人が診察に来て、仮に PCR 陰性であっても新型コロナは否定できないので入院して隔離するという“判断”はできる。

新型コロナウイルスの流行でインフルエンザの治療方針が変更となった。検査を行わなくても

高熱などの症状があり、医師がインフルエンザと“判断”すれば薬を処方してもよい。（インフルエンザの検査をしようとした医師がコロナウイルスに感染したことがきっかけになった。）

4. 感染経路を見極めて感染対策を

コロナウイルスの感染経路は、飛沫感染と接触感染である。

飛沫感染とは、くしゃみや咳によって口や鼻から水しぶきとなって拡がる現象で、飛距離は2mくらいである。2m飛ぶと、後は重力に従って落ちる。落ちてしまうと床から舞い上がるのではない。（しかし、床に落ちた食べものを3秒ルールと言って口に入れるとダメ！）接触感染とは、飛沫によって落ちた後にテーブル、電話、パソコンなどに付着したウイルスに手で触ることで、その手によって自身の目、鼻、口を触れて感染する。（*ちなみに、空気感染とは、かなり小さい飛沫で水しぶきは重力で落ちてこなくなる。これを飛沫核というが、何十、何百mでも飛んでしまう。こうなると感染経路をブロックする方法がない。）

コロナウイルスの感染をブロックする簡単な手段は、患者さんを見つけて隔離することである。隔離された空間の床がウイルスだらけになっても、そこから外には出でていかない。

接触感染をブロックする方法は言うは易く行うは難しだ。人の手はいろんなところを触る。なので、手指消毒をする。アルコール消毒を行えば、コロナウイルスはすぐに死滅する。自身の手に付いているウイルスさえ死んでいれば、目をこすったり、鼻を触ったり、ものを食べたりしてもウイルスが入り込むことはない。

コロナウイルスは空気感染しないので衣服にどんどんウイルスが付くという心配は必要ない。感染者の衣服にはウイルスが付いている可能性があるが、熱湯5分で死滅する。

家の中の消毒は、手すりやドアノブなどの手で触れるところを中心に行い、床は普段通りの掃除で良い。何より肝心なのは、手指消毒である。環境を徹底的に消毒するという発想よりは手指消毒をしっかりするという発想の方が正しい。環境消毒を何分ごとに何時間ごとに消毒すればいいかという問題に答えはない。どこにでもウイルスが居るという前提で、手指消毒をして、鼻や口には触らないようにすることが堅牢な手段である。

5. マスクについて

症状のない人がマスクをするのは原則あまり意味がないという見方もある。

マスクを着けていれば口や鼻を触ることを避けるメリットがある。

飛沫は、飛び散った後に周りの空間にフワフワ漂っているので、マスクを着けても鼻の横や頬の横、顎の下などに隙間があるから飛んでいる飛沫はすぐに入ってしまう。

マスクはウイルスから防御する能力はない。問題なのは布の性質ではなく隙間があるかどうかである。あくまで“防御”的手段でマスクを着けるのはあまり意味がない。しないよりした方が良いというレベルである。

マスクの外側はウイルスに汚染されていると思いながらむやみに触らないようにする。

実際は、街でマスクを着けていないと生活しにくい情勢となりつつある。

N95 マスクは密閉性が高く隙間がない。しかし、密閉性が高いゆえに、長時間の装着は息が苦しくて難しい。

6. 自己対策の正しい判断

- 1) 手指消毒を徹底する。
- 2) 風邪の症状が出た時は家に居る。(コロナではないことを証明できない)
- 3) どうしても気になれば我慢せず予め病院に電話して受診する。
- 4) 症状があればマスクを着ける。
- 5) 家族の誰かがコロナと診断されれば、とにかく手指消毒し、窓は開けて換気をする。服に付いたウイルスの消毒のために熱湯に漬ける。
- 6) お子さんが居る場合は、外で遊ぶ際の症状の確認とその後の手指消毒を行わせる。
- 7) 症状がないということは、仮にウイルスを保持していても飛び散ったりしない。(ただし、カップルなど濃厚なスキンシップは注意)
- 8) 神経質になるとキリがなくなる。ゼロリスクを求めるることは現実的ではない。
- 9) 新型コロナウイルスを完全に回避する手段は、自分1人部屋から一步も出ないこと。これを貫くことで感染はしないが、不健康で、ある意味病気である。
- 10) 求めることは、よりリスクを低くすることであって、ゼロリスクではない。

7. 経営者として正しい判断とは？

皆さまの会社内の、とある従業員が37.5度の発熱があるという連絡を受けた際に、病院を受診するか発熱者外来を受診して来て下さいと指示するでしょう。受診した結果、コロナは陰性でしたという報告を受けた場合、どうしますか？

今日は休んで解熱すれば仕事復帰して下さい、と言いますか？あるいは、もう14日間勤務しなくていいから自宅療養して下さい、と言いますか？

コロナを完全に回避する手段は、どうでしたか？そうです！会社に出向かずに自宅療養することでした。

PCR検査とはどんなものでしたか？感度は6～7割でしたよね。PCRは間違う可能性もありましたね。コロナではないということをいえる検査は存在しませんよね。当事者は軽い風邪症状なのかはっきりしません。当人の希望もありますが、再度PCR検査を受けることも可能でしょう。

少なくとも14日間は自宅療養し、症状が悪化すれば病院を受診するよう指示したいところですね。

感染症法第18条に基づく就業制限の解除において、退院前にPCR検査を必須とせずに「発症日から10日間を経過し、かつ症状軽快後72時間を経過した場合」は、就業制限を解除して良いという勧告がある。

もちろん、再検査でコロナ陽性となれば保健所の指示を仰いでいくこととなるはずでしょう。

コロナ陽性となれば、ほとんどのケースで症状が出現してから3週間以内でPCRが陰性になる可能性が高い報告があります。重症化したケースでは意外にもPCR陰性となる時期は早いようですが、過度な免疫反応との戦いが長ります。

8. 新型コロナウイルスの後遺症

- 1) PCRが陰性になっても呼吸困難などの呼吸器症状が遷延することもあるようで、肺線維症などの器質的障害が後遺することもある。
- 2) 認知機能障害や味覚・嗅覚異常の後遺の報告もある。
- 3) うつ病、不眠症などPTSDという後遺の可能性がある。
- 4) 急性腎障害を来て、治癒後も腎機能障害が後遺する可能性がある。
- 5) 発症から4週経過して、味覚・嗅覚異常は、およそ50%が完治、40%が完治はしていくなくても改善、10%は持続するという報告がある。

9. 例会について

例会における一番の感染防止対策は、集まらなかつたらいいのであって、例会に参加するのが怖いと感じているロータリアンは参加しなければいい。工夫するとすれば、リモートで例会を開催する方式であろう。しかし、リモートでは親睦を図れない、会員増強はもとより退会者を危惧してしまうなどと憂慮してしまいがちである。たいていは、先輩ロータリアンのお誘いで入会する。その先輩と雑談ができるないし疑問に思っていることも訊ける環境でもない。リモートで久しく顔を合わせても、お久しぶり！という声かけがほとんどないのは、雑談をする雰囲気じゃないからかもしれない。Face to faceであるからこそ有意義だという満足感を抱く要素もある。

そこで、例会を開催することにおける感染防止対策を考えてみた。

基本的に症状がないロータリアンが集う前提ゆえ、飛沫感染はほぼ問題ないと考え、接触感染を中心に目、鼻、口に触れる前に手指消毒ができていることに重きを置く。

- 1) 事前に症状があれば事務局に連絡して欠席する。症状がなくても、万が一、濃厚接触者となれば欠席する。
- 2) マスク着用で体温チェックを受けたら、手指消毒して入室する。
- 3) 部屋は換気されていることが望ましい。
- 4) ロータリーソングは問題ない。
- 5) アクリル板などの敷居は必要ないが、設置されているなら、アクリル板には触れない。触れば手指消毒する。
- 6) 弁当にペットボトルタイプのお茶などが望ましいが、必ず手指消毒を行う。(SAAは食事開始の号令をすると同時に全員に手指消毒の喚起をする方が良い。)
- 7) 床に落とした食べ物や箸などは、廃棄し、再度手指消毒をする。
- 8) トイレに行けば手洗いをする。手洗い後に必ずドアノブに触れるであろうから入室時に手指消毒をする。

- 9) 共用の色々なものに触れた後にペットボトルに口をつけようとするなら、手指消毒をする。
- 10) 様々な備品にいちいち消毒する必要はないが、片付けた後は手指消毒する。
備品や環境消毒を行う場合、特に冬場は十分な換気を行った方が良い。
- 11) 退室後は館内の公用のものに触れない。触れれば退館時に手指消毒する。
- 12) 当日の卓話者の体調により予定していた例会に影響が生じる可能性を会長は想定しておく。
- 13) マスク着用下で雑談は行っても良い。（食事中は喋るな！例会中は必要以上に喋るな！という精神であれば集まる必要はなく、全員リモートで十分であろう。）

10. 業務別ガイドライン

<https://corona.go.jp/prevention/pdf/guideline.pdf>

11. 職場における新型コロナウィルス感染症対策実施のための取組

<https://www.mhlw.go.jp/content/000737535.pdf>

12. 職場復帰について

新型コロナウィルスの検査を受けていない者の職場復帰の目安

次の条件をいずれも満たす状態で職場復帰させる。

- ・発症後に少なくとも 8 日が経過している。
- ・解熱後に少なくとも 72 時間が経過しており、発熱以外の症状 (b) が改善傾向である。
 - (a) 解熱剤を含む症状を緩和させる薬剤を服用していない
 - (b) 咳・倦怠感・呼吸苦などの症状

上記期間の休業が困難な場合には、できる限り新型コロナウィルスの検査を受けるようにする。

それができない場合には、事業所の責任のもとに、以下の対応を取ることもやむを得ない。

- ・発熱や風邪様症状の消失から少なくとも 72 時間が経過している状態を確認して復帰させる。
 - 医療機関等への負担がかかる各種証明書（「陰性証明書や治癒証明書」）の請求はできるだけ控えること。
 - 職場復帰後は日常的な健康観察、マスクの着用、他人との距離を適切に保つなどの感染予防対策を従来通り行う。
 - 在宅勤務に限ればこの限りではないが、家庭内感染に注意すること。

感染した従業員の職場復帰の目安

次の条件をいずれも満たす状態で職場復帰させる。

- ・発症後（ないし診断確定後）に少なくとも 10 日が経過している。
- ・解熱後に少なくとも 72 時間が経過しており、発熱以外の症状が改善傾向である。
 - (a) 解熱剤を含む症状を緩和させる薬剤を服用していない
 - (b) 咳・倦怠感・呼吸苦などの症状（ただし味覚・嗅覚障害については遷延することがある）

- 担当医や産業医等から職場復帰に関する助言を受け、無理のない職場復帰を行うこと。
- 医療機関等への負担がかかる各種証明書（「陰性証明書や治癒証明書」）の請求はできるだけ控えること。
- 職場復帰後は日常的な健康観察、マスクの着用、他人との距離を適切に保つなどの感染予防対策を従来通り行う。

13. 新型コロナワイルスワクチンについて

<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20210120-00217893/>

一般的にワクチンには接種後に起きる急性期副反応とまだ見ぬ長期的な慢性期副反応があるが、当該ワクチンにはアジュバントは使用されておらず、mRNA ワクチンは接種された人自身の DNA には影響を与えないと言われている。また妊娠前や妊活中の人に接種可能とされている。

ワクチンの効果持続期間や変異株に対する効果は示されていない。

ポリエチレングリコールに対するアレルギーのある人は、ワクチン接種を避ける。（ポリエチレングリコールが含まれる製品として、化粧品の乳化剤、慢性便秘に瀉下薬（モビコール）、インターフェロン薬などのPEG化製剤などがある。）

ポリエチレングリコールと交差性が考えられるポリソルベートに対するアレルギーのある人は、ワクチン接種を避ける。（ポリソルベートは、パン、ケーキミックス、サラダドレッシング、ショートニングオイル、チョコレート、アイスクリーム、マーガリンなど乳化剤として広く利用される食品添加物、化粧品やボディソープ、ハンドソープなどに含まれる。）

2021年3月吉日

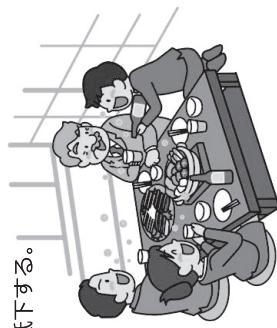
* 今後の知見で内容が改定される場合があります。

* この資料内容で何かご指摘箇所がありましたら事務所までご連絡頂けると幸甚です。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。
- また、聴覚が鈍敏し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



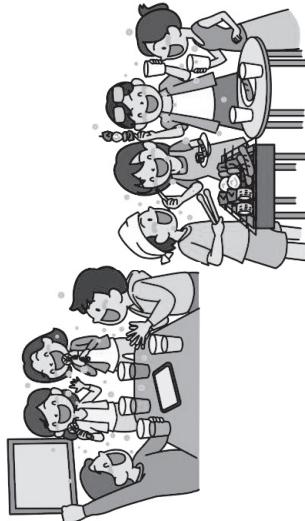
場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



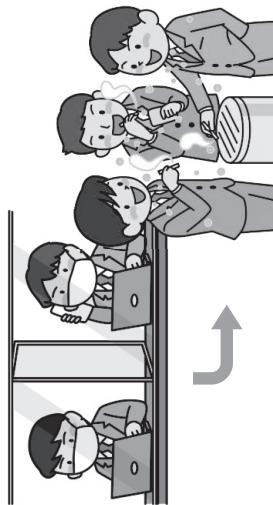
場面④ 狹い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの公用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入つた時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



事業者の皆さま、労働者の皆さまへ

職場における新型コロナウイルス感染症対策実施のため ～取組の5つのポイント～を確認しましょう！

- 職場における新型コロナウイルス感染症対策を実施するために、まず次に示す～取組の5つのポイント～が実施できているか確認しましょう。
- ～取組の5つのポイント～は感染防止対策の基本的事項ですので、未実施の事項がある場合には、「**職場における感染防止対策の実践例**」を参考に職場での対応を検討の上、実施してください。
- 厚生労働省では、職場の実態に即した、実行可能な感染症拡大防止対策を検討していただくため「**職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト**」を厚生労働省のホームページに掲載していますので、具体的な対策を検討する際にご活用ください。
- 職場における感染防止対策についてご不明な点等がありましたら、都道府県労働局に設置された「**職場における新型コロナウイルス感染拡大防止対策相談コーナー**」にご相談ください。

～取組の5つのポイント～

実施できていれば □	取組の5つのポイント
□	テレワーク・時差出勤等を推進しています。
□	体調がすぐれない人が気兼ねなく休めるルールを定め、実行できる雰囲気を作っています。
□	職員間の距離確保、定期的な換気、仕切り、マスク徹底など、密にならない工夫を行っています。
□	休憩所、更衣室などの“場の切り替わり”や、飲食の場など「感染リスクが高まる『5つの場面』」での対策・呼びかけを行っています。
□	手洗いや手指消毒、咳エチケット、複数人が触る箇所の消毒など、感染防止のための基本的な対策を行っています。

テレワークの積極的な活用について

- 厚生労働省では、テレワーク相談センターにおける相談支援、労働時間管理の留意点等をまとめたガイドラインの周知等を行っています。
- さらに、テレワークの導入にあたって必要なポイント等をわかりやすくまとめたリーフレットも作成し、周知を行っています。
- こうした施策も活用いただきながら、職場や通勤での感染防止のため、テレワークを積極的に進めてください。

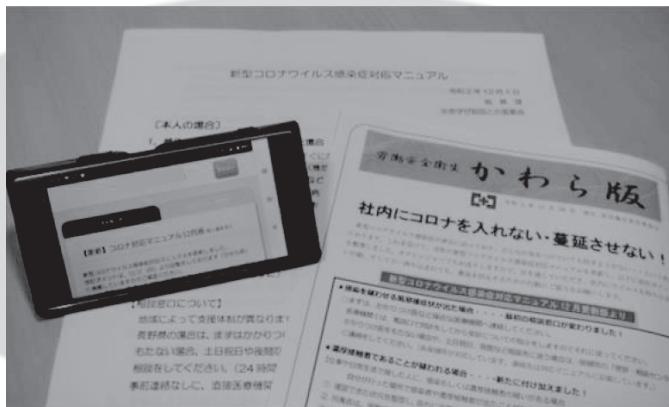
リーフレットは
厚生労働省
ホームページから
ダウンロード可能です。



職場における感染防止対策の実践例

○ 体調がすぐれない人が気兼ねなく休めるルール

新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対応手順の作成（製造業）



サーマルシステムの導入（社会福祉法人）

- 感染者が発生した場合の対応手順を定め、社内インターネットや社内報で共有した。

[手順]

- ①感染リスクのある社員の自宅待機
- ②濃厚接触者の把握
- ③消毒
- ④関係先への通知など

手順全文は
(独)労働者健康安全機構
長野産業保健総合支援
センターホームページから
ダウンロード可能です。



- サーマルシステムを施設受付入口に設置し、検温結果が37.5℃以上の者の入場を禁止している。
- 本システムでは、マスクの着用の検知を行い、マスクの未着用者には表示と音声で注意喚起を行う仕組みとなっている。

○ 密とならない工夫

ITを活用した対策（建設業）



- スマートフォン用無線機を導入し、社員同士や作業従事者との会話に活用。3密を避けたコミュニケーションをとるようにした。

ITを活用した説明会の開催（その他の事業）



- WEB方式と対面方式併用のハイブリッドの説明会を開催した。
- 対面での参加者に対する対応でも、席の間隔を空ける、机にアクリル板を設置するなどの対策を行った。

職場における感染防止対策の実践例

○ 感染リスクが高まる「5つの場面」を避ける取り組み

※ 職場では、特に「居場所の切り替わり」（休憩室、更衣室、喫煙室など）に注意が必要

休憩所での対策（小売業）



- 休憩室の机の中央を注意喚起付きのパーテーションで区切り、座席も密とならないよう二人掛けにし、対面とならないよう斜めに配置した。

社員食堂での対策（製造業）



- 社員食堂の座席レイアウトを変更し、テーブルの片側のみ使用可とした。
- また、混雑緩和のために、昼休みを時差でとるようにした。

○ 感染防止のための基本的対策

入館時の手指等の消毒（宿泊業）



- 宿泊者と従業員の感染防止のため、ホテル入口の消毒液設置場所に、靴底の消毒のためのマットを設置した。

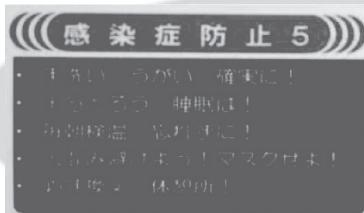
複数人が触る箇所の消毒（製造業）



- 複数人が触る可能性がある機械のスイッチ類を定期的に消毒することを徹底した。

○ その他の取り組み

外国人労働者への感染防止対策の周知（建設業）



Phòng chống nhiễm khuẩn 5 (Coronavirus)

- Rửa tay súc miệng chắc chắn!
- Có đủ giấc ngủ!
- Dừng quên kiểm tra nhiệt độ mỗi sáng!
- Hãy tránh đát đông! Đặt trên một mặt nạ!
- Hãy chắc chắn để thông gió khu vực còn lại!

- 建設現場に入場する外国人向け安全衛生の資料に、新型コロナウイルス感染症の注意点を外国語に翻訳したものを掲載し、周知徹底を図った。

職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト

- このチェックリストは、感染症対策の実施状況について確認し、職場の実態に即した対策を労使で検討していただくことを目的としたものです。
- 職場での対策が不十分な場合やどのような対策をすればよいかわからない場合には、感染症対策の実践例を参考に検討してください。
- 項目の中には、業種、業態、職種などにより対応できないものがあるかもしれません。すべての項目が「はい」にならないからといって、対策が不十分ということではありませんが、可能な項目から工夫しましょう。
- 職場の実態を確認し、全員（事業者と労働者）がすぐにできることを確実に継続して、実施いただくことが大切です。

職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト

項目	確認
1 感染予防のための体制	
・事業場のトップが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に積極的に取り組むことを表明し、労働者に対して感染予防を推進することの重要性を伝えている。	はいいいえ
・事業場の感染症予防の責任者及び担当者を任命している。(衛生管理者、衛生推進者など)	はいいいえ
・会社の取組やルールについて、労働者全員に周知を行っている。	はいいいえ
・労働者が感染予防の行動を取るよう指導することを、管理監督者に教育している。	はいいいえ
・安全衛生委員会、衛生委員会等の労使が集まる場において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止をテーマとして取り上げ、事業場の実態を踏まえた、実現可能な対策を議論している。	はいいいえ
・職場以外でも労働者が感染予防の行動を取るよう感染リスクが高まる「5つの場面」や「新しい生活様式」の実践例について、労働者全員に周知を行っている。	はいいいえ
・新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)を周知し、インストールを労働者に勧奨している。	はいいいえ
2 感染防止のための基本的な対策	
(1)事業場において特に留意すべき事項である「取組の5つのポイント」	
・「取組の5つのポイント」の実施状況を確認し、職場での対応を検討の上、実施している。	はいいいえ
(2)感染防止のための3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い	
・人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空けることを求めている。	はいいいえ
・会話をする際は、可能な限り真正面を避けることを求めている。	はいいいえ
・外出時 屋内にいるときは必ずマスクを着用し、マスクがなくともマスクの着用を求めていく。	はいいいえ

チェックリストは
厚生労働省
ホームページから
ダウンロード可能です。



職場における新型コロナウイルス感染拡大防止対策相談コーナー連絡先

受付時間

平日（月～金曜日）

午前 8:30～午後 5:15

北海道	011-709-2311	石川	076-265-4424	岡山	086-225-2013
青森	017-734-4113	福井	0776-22-2657	広島	082-221-9243
岩手	019-604-3007	山梨	055-225-2855	山口	083-995-0373
宮城	022-299-8839	長野	026-223-0554	徳島	088-652-9164
秋田	018-862-6683	岐阜	058-245-8103	香川	087-811-8920
山形	023-624-8223	静岡	054-254-6314	愛媛	089-935-5204
福島	024-536-4603	愛知	052-972-0256	高知	088-885-6023
茨城	029-224-6215	三重	059-226-2107	福岡	092-411-4798
栃木	028-634-9117	滋賀	077-522-6650	佐賀	0952-32-7176
群馬	027-896-4736	京都	075-241-3216	長崎	095-801-0032
埼玉	048-600-6206	大阪	06-6949-6500	熊本	096-355-3186
千葉	043-221-4312	兵庫	078-367-9153	大分	097-536-3213
東京	03-3512-1616	奈良	0742-32-0205	宮崎	0985-38-8835
神奈川	045-211-7353	和歌山	073-488-1151	鹿児島	099-223-8279
新潟	025-288-3505	鳥取	0857-29-1704	沖縄	098-868-4402
富山	076-432-2731	島根	0852-31-1157		

※雇用調整助成金の特例措置に関するお問い合わせはこちちら

<学校等休業助成金・支援金、雇用調整助成金センター>

0120-60-3999

新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症 防護具の着脱手順

今後の知見に応じて、内容に修正が必要となる場合がある。
厚生労働省や国立感染症研究所等のホームページから常に最新の情報を得ること

本日の研修内容

- I 新型コロナウイルス感染症対策での防護具について
II 防護具の着脱実習
1. ビデオでイメージする
2. 2人ペアで着脱の練習

- 施設の感染対策の基本的な考え方
- 自分が、感染していない人にうつさない
- 施設内に持ち込まない
- 施設内に病原体を広げない

新型コロナウイルスは無症状、軽微な症状の人からも感染することがある

誰もが新型コロナウイルス含め何らかの感染症を保有している可能性がある

日ごろから行う標準予防策が重要

感染症あるなしにかかわらず、すべての人に実施
全ての汗を除く体液・粘膜・正常でない皮膚は感染性があるとして対応

- 手指衛生
- 防護具の適正使用
- 清掃
- 病室管理
- 消毒・滅菌
- 呼吸器衛生／咳エチケット
- 労働者の安全

2. 手指衛生

- ✓ アルコール擦式消毒剤
→汚れない
- ✓ 石けんと流水手洗い
→汚れがある
・エンベロープないノロウイルス等

新型コロナウイルスは、エンベロープがある・アルコール消毒・石けん手洗いどちらも効果あり

「適切な方法で行う」



「適切なタイミング」



アルコール擦式消毒



INFECTION CONTROL 27号4月号
ダウンロードサービス専用ページ: http://www.medica.co.jp/m/infectioncontrol/III-e_library/60008142

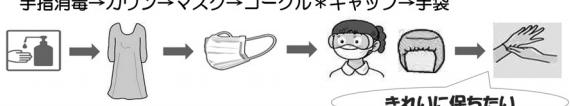
手洗い方法　流水とハンドソープ



4. 個人防護具の着脱の順番の基本

<付ける時>

手指消毒→ガウン→マスク→ゴーグル*キャップ→手袋



<外す時>

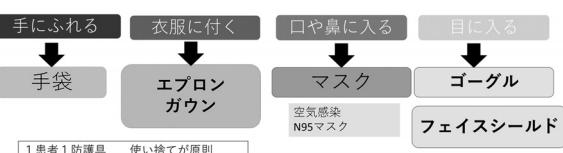
手袋→ガウン→ゴーグル*キャップ→マスク→手指消毒



3. 個人防護具 (PPE)の選択の基本

患者の
私たちの

血液・体液・粘膜・正常でない皮膚



5. 新型コロナウイルス感染症の感染経路

(COVID-19)

■主には「飛沫感染」

感染者のくしゃみや咳を浴び、ウイルスを吸い込んで感染

□「接触感染」

汚染されたものに手で触れ 手にうつせる 口や鼻目を触ることにより粘膜から感染

・閉鎖した空間では、咳やくしゃみだけでなく、会話による飛沫でも感染を拡大するリスクがある

・医療行為で発生した、エアロゾル吸いによる感染

防護具は、**飛沫予防、接触予防**ができるものを選択
手指衛生をすることが重要

6. COV I D-19 個人防護具の選択

	サージカルマスク	N95マスク	手袋	ガウン	アイガード	帽子
患者	○					
医療従事者（診察）	○					△
医療従事者（検体採取）鼻咽頭ぬぐい液 *患者対応時	○		○ *1	△ *2	○ *1	△ *3
医療従事者（検体採取）唾液・鼻腔ぬぐい液の回収	○		○			
エアロゾルを発生する処置 * 4	○	○	○	○	○	○

*1上気道検体採取時に使用
*2患者に直接接する時や上気道検体採取時
*3頭髄に触れるリスクがある場合
*4 気管挿管・抜管、NPPV装着、気管切開術・心肺蘇生、用手換気・気管支鏡、ネブライザー療法、誘導咳痰（頭頸ぬぐい液採取は該当しない）

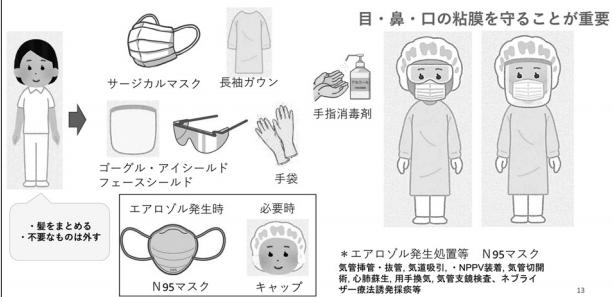
今季のインフルエンザとCOV I D-19に備えて 一般社団法人日本環境感染学会監修より

実習

防護具の着脱実習

- 1.ビデオでイメージする
- 2.手順をみながら2人ペアで着脱
- ①2人ペアになる。まず挨拶
- ②スライドしながら、講師ペアが手順を読み実施
- ③同じように、1人着脱を、1人は着脱を手伝ってください。
- ④役割を交代して同様に実施

COV I D-19 個人防護具の準備



着用手順



N95 マスクのつけ方

1) カップ型



N95 マスクのつけ方

2) 3つ折



N95 マスクのつけ方

3) くちばし型



N95マスクは正しく装着する



定性フィットテスト
フードをかぶり、サッカリン（人工甘味料）をフード内に噴霧し、甘みを感じるかどうかで漏れがあるかを確認する。



定量フィットテスト
フィットテスターを使用して、マスクの外側と内側の粒子の割合を測定し、漏れ率を数値表示です。

ユーザーシールチェック
①両手でマスクを覆う
②
③ゆっくり大きく息を吐き、マスクの周囲から空気が漏れていないかを確認する。
④息を吸いマスクが顔に引きつけられるかを確認する。
⑤空気が漏れているようなら、マスクの位置を修正する。
⑥フィットするまで②③を繰り返す

図：職業感染制御研究会HPより
http://jrgci.jp/related/N95_respirators_users_guide_for_HP_pub1.pdf

新型コロナウイルス感染症対策時のN95マスクの使用について

1. 装着時

フィットテスト・ユーザーシールテストの実施

2. 外す時の注意点

・表面に触らず、下側のゴムから外し、上ゴムを外す

(衣服へ接触するため)

3. 再使用時

例
①マスクで覆う 1枚/日または、1勤務時に1枚

②新型コロナウイルスはマスク上でも72時間しか生存できないと考えられるため、1人に5枚のN95マスクを配布し、5日間のサイクルで毎日取り替える再利用法

(米国CDCより提案)

③滅菌 (3M会社の一部製品適応) 2回

*明らかな損傷や汚染、ゴムの劣化、形がくずれ、フィットしなくなったら破棄する

20

防護具着脱の注意点

- ・ガウン着用時は、首元も含め、動いてもずれないように結ぶ。必要時はガムテープ等で補強
- ・キャップは、髪がたれてくることや、無意識に髪に触ることがある場合に着用
- ・通常はサーチカルマスクを着用、エアロゾルが発生しやすい状況では、N95マスクを着用。（N95マスクは、不足している。再使用：サーチカルマスクを重ねる・5日ごと交換等）
- ・ゴーグル・フェースシールド等目を守るもの *フェースシールド付マスク、アイシールド
- ・手袋は、ガウンの袖を覆うように手首が出ないように着用
* 必要時は2重手袋でもよい。
- ・シユーズカバーは、脱ぐ時のリスクのため推奨しない
- ・1患者1防護具で、使い捨てが原則
- ・脱衣時に汚染する可能性が高い。適宜手指消毒をする。特に顔周りの防護具を外す場合は実施
* きちんとできているかチェック 誰かに・姿見

安全なガウンの着け方と外し方



安全なエプロンの着け方と外し方



参考文献

- ・2020年5月7日医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第3版 一般社団法人日本環境感染学会
- ・厚労省新型コロナウイルス感染症Q&A
- ・新型コロナウイルス感染症に対する感染管理改訂2020年6月2日国立感染症研究所国立国際医療研究センター国際感染症セミナー
- ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律における新型コロナウイルス感染症患者の退院及び就業制限の取扱いについて 2020.6.2
- ・新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2.1版 *2020年6月16現在の情報
- ・新型コロナウイルス感染症アウトブレイクでのソーニングの考え方 2020/9Ver1.0 国立国際医療研究センター国際感染症セミナー
- ・個人用防護具の手引きとカタログ集 教育用の図表抜録 一般社団法人職業感染制御研究会 JRG O I C P

国際ロータリー第2640地区 ガバナー選出略歴



氏名 豊岡 敬 (とよおか さとる)
クラブ 富田林ロータリークラブ
生年月日 1963年6月3日

学歴	米国セントマイケルス大学経済学部 (BA) 卒
職歴	日本フッソ工業株式会社 代表取締役
公的な役職	堺商工会議所常議員 公益財団法人堺納税協会副会長 公益社団法人大阪府工業協会評議員 堺国際ビジネス推進協議会会長 大阪木材工場団地協同組合理事
ロータリー歴	2002年6月 富田林ロータリークラブ入会 2008年~2011年 地区青少年交換委員長 2014年~2015年 クラブ会長 2016年~2017年 第5分区分ガバナー補佐 2017年~2018年 地区幹事 2018年~2019年 地区雑誌・公共イメージ委員長 2019年~2020年 地区青少年交換委員長 2019年~2020年 第5分区分ガバナー補佐
R財団寄付	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証⑧
米山寄付	米山功労者①

国際ロータリー第2640地区 ガバナーのミニ一覧



氏名 森本 芳宣 (もりもと よしのぶ)
クラブ 和歌山北ロータリークラブ
生年月日 1953年6月8日

学歴 和歌山経理専門学校卒
職歴 森本会計事務所 所長
ロータリー歴 1999年11月 和歌山北ロータリークラブ入会
2010年~2011年 和歌山北ロータリークラブ会長
2014年~2015年 和歌山北ロータリークラブ幹事
2015年~2016年 RI2640 地区財務委員
2016年~2017年 RI2640 地区財務委員
2017年~2018年 RI2640 地区財務委員
2017年~2018年 和歌山北ロータリークラブ幹事
2019年~2020年 RI2640 第3分区ガバナー補佐
R財団寄付 メジャードナー
米山寄付 米山功労者⑩

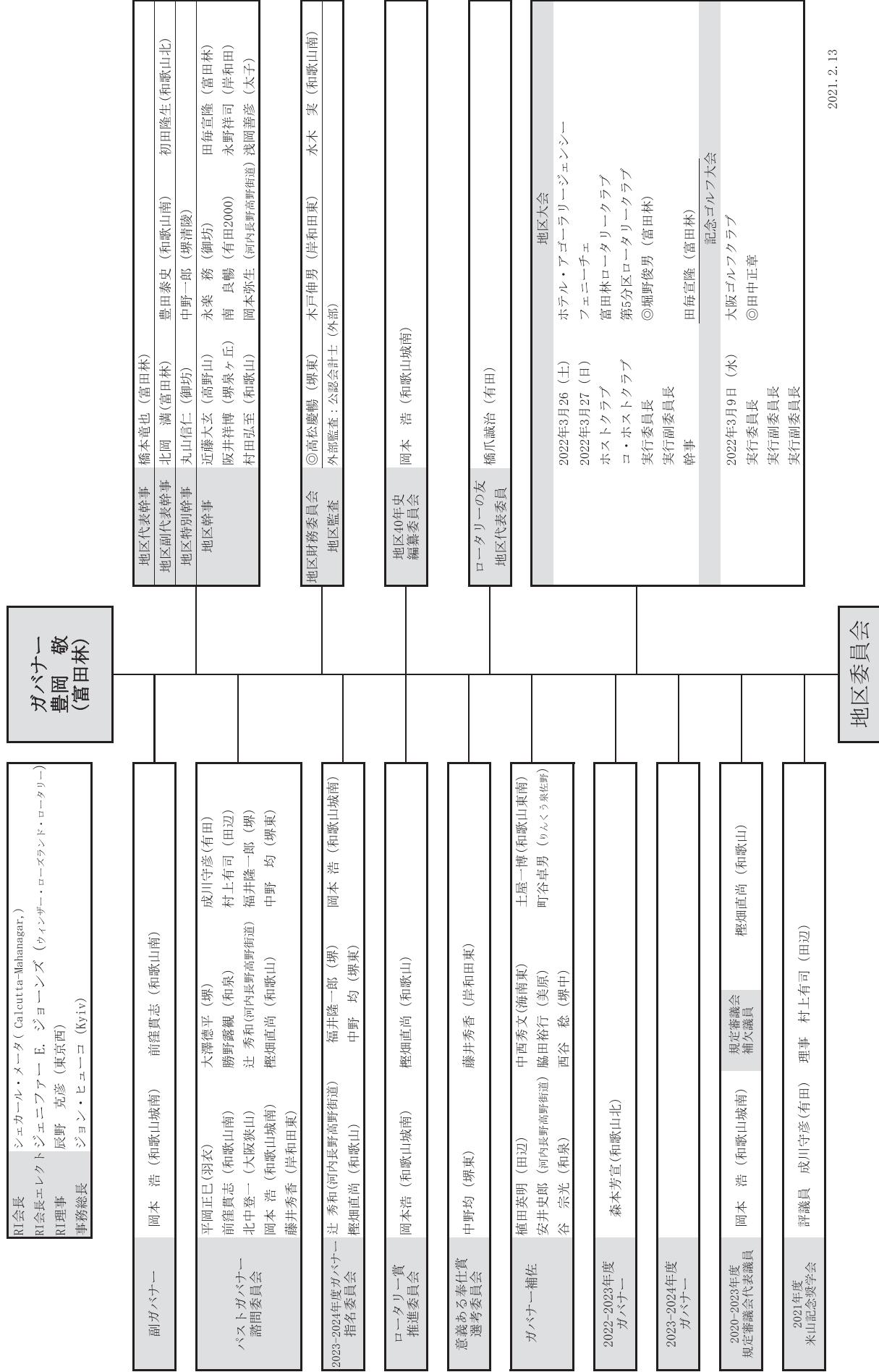
分区区分と担当ガバナー補佐

分区	担当ガバナー補佐氏名	分区所属クラブ
1分区	植田 英明 うえ だ ひで あき 田辺ロータリークラブ	 串本・那智勝浦・新宮 白浜・田辺 田辺東・田辺はまゆう
2分区	中西 秀文 なか にし ひで ふみ 海南東ロータリークラブ	 有田・有田南・有田 2000 御坊・御坊東・御坊南 海南・海南東・海南西
3分区	土屋 一博 つち や かず ひろ 和歌山東南ロータリークラブ	 Rotary E-Club Sunrise of Japan・和歌山 和歌山アゼリア・和歌山東・和歌山城南・和歌山中 和歌山北・和歌山南・和歌山東南・和歌山西
4分区	安井 史郎 やす い し ろう 河内長野高野街道ロータリークラブ	 橋本・岩出 河内長野高野街道 粉河・高野山
5分区	脇田 裕行 わき た ひろ ゆき 美原ロータリークラブ	 羽曳野・河内長野・河内長野東・松原 松原中・美原・大阪狭山・太子 富田林
6分区	町谷 卓男 まち や たか お りんくう泉佐野ロータリークラブ	 ワールド大阪REC・泉佐野・貝塚・貝塚コスモス 関西国際空港・岸和田・岸和田東・岸和田南 KUMATORI向日葵・りんくう泉佐野
7分区	谷 宗光 たに むね みつ 和泉ロータリークラブ	 羽衣・和泉・泉大津 和泉南・大阪金剛 高石・高師浜
8分区	西谷 稔 にし たに みのる 堺中ロータリークラブ	 堺・堺東・堺フラワー・堺泉ヶ丘 堺中・堺北・堺おおいずみ 堺フェニックス・堺清陵・堺南

2021–2022年度 地区幹事別担当委員会

役職・氏名・担当		役職・氏名・担当	
代表幹事 橋本竜也 富田林ロータリークラブ 事務所統括、研修、ロータリー学友		幹事 村田弘至 和歌山ロータリークラブ IT、地区大会、RLI	
副代表幹事 北岡満 富田林ロータリークラブ 情報規定、職業奉仕		幹事 田毎宣隆 富田林ロータリークラブ 記念ゴルフ大会	
副代表幹事 豊田泰史 和歌山南ロータリークラブ 地区戦略、危機管理		幹事 阪井祥博 堺泉ヶ丘ロータリークラブ 青少年RYLA、記録、写真	
副代表幹事 初田隆生 和歌山北ロータリークラブ ロータリー財団、次年度対応		幹事 南良暢 有田2000ロータリークラブ 緊急医療体制、コロナ対策	
特別幹事 丸山信仁 御坊ロータリークラブ 代表幹事補佐、地域社会奉仕		幹事 永野祥司 岸和田ロータリークラブ ローターアクト	
特別幹事 中野一郎 堺清陵ロータリークラブ 青少年交換、国際奉仕、オンツーヒューストン		幹事 岡本弥生 河内長野高野街道ロータリークラブ 雑誌・公共イメージ、ガバナー月信	
幹事 近藤大玄 高野山ロータリークラブ インタークト		幹事 淺岡善彦 太子ロータリークラブ 会員増強・維持／女性活躍・推進	
幹事 永楽務 御坊ロータリークラブ 米山記念奨学			

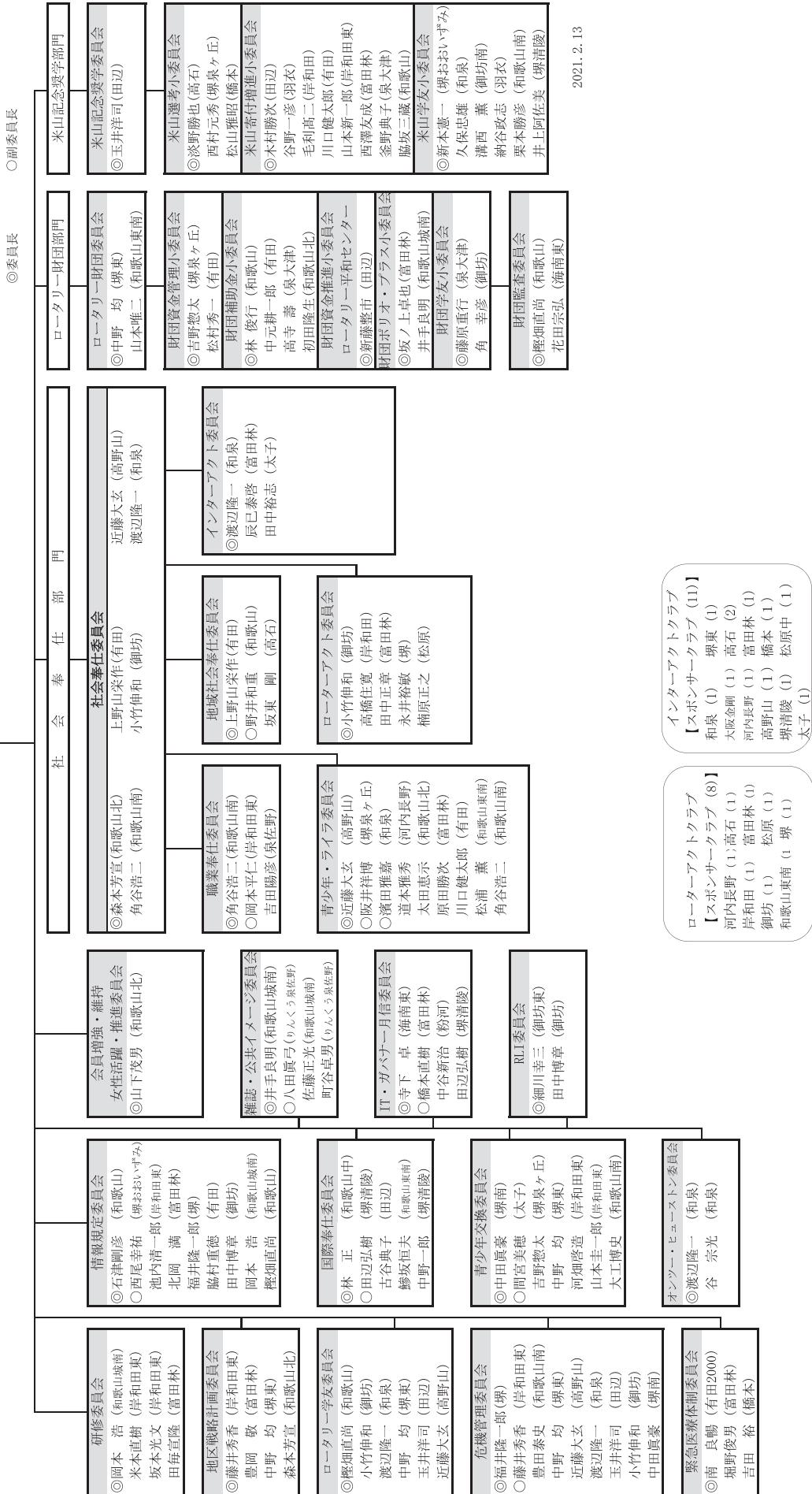
2021-2022年度 國際ロータリー 第2640地区 組織図 (案)



2021-2022年度 国際ロータリー第2640地区 委員会組織表

(案)

ガバナー 豊岡 敬 (富田林)



2021–2022年度 会長・幹事一覧

分区	クラブ名	会長名	幹事名
1	串本	谷 賢司	山本 顕央
	那智勝浦	後 誠介	松下裕次郎
	新宮	床浦 勝昭	永野 大伸
	白浜	堅田 真弘	沼田 弘美
	田辺	玉井 洋司	松本 哲
	田辺東	佐田 一三	玉置 佳範
	田辺はまゆう	山本 佳弘	山本 純也
2	有田	松村 秀一	川口健太郎
	有田南	田井 伸幸	杣野としゑ
	有田 2000	梅本 茂喜	中屋 喜臣
	御坊	高辻 幹雄	五味 牧
	御坊東	北垣 剛	細川 幸三
	御坊南	田ノ本章平	丸山 晋右
	海南	辻 寛	山野 利明
	海南東	魚谷 幸司	宇恵 久視
	海南西	松本 友希	鳶村 拓滋
	Rotary E-Club Sunrise of Japan		
3	和歌山	知念 章雄	廣井 久道
	和歌山アゼリア	松本 良二	松本 博
	和歌山東	瀧川 嘉彦	角谷 芳伸
	和歌山城南	山縣 好希	堂西 誠治
	和歌山中	山下 邦彦	大平 洋和
	和歌山北	東山 充	青木 保誠
	和歌山南	上西 豊基	林 芳史
	和歌山東南	中曾真二郎	山田さち子
	和歌山西	寺坂 義章	石塚 宏介
	橋本	小西 康雄	辻 俊之
4	岩出	戸口 茂幸	中村 寛
	河内長野高野街道	吉村 常妙	木地 茂典
	粉河	平井 貴	牛丸 和一
	高野山	和田 友伸	酒井 憲照
	羽曳野	市口 廣文	細木 博
5	河内長野	谷 洋治	木之下純子
	河内長野東	城地汪洋子	河合 真吾

分区	クラブ名	会長名	幹事名
5	松原	脇田 隆博	岡 正樹
	松原中	前田 貴彦	道勇 泰孝
	美原	脇田 裕行	泉並 正
	大阪狭山	米澤 清和	岡田 正一
	太子	宮脇 帝二	間宮 美穂
	富田林	辰巳 泰啓	柳本 浩一
6	ワールド大阪 ロータリーEクラブ	木村 大二	米 眞由美
	泉佐野	北野 勝彦	浅田 敏文
	貝塚	寺田 利治	小司 和代
	貝塚コスモス	西上 茂樹	井谷 隼人
	関西国際空港	高橋 克広	宮内 良平
	岸和田	角家 篤	石川 将之
	岸和田東	岡本 平仁	佐藤 碩祠
	岸和田南	藪 秀則	松林 俊和
	KUMATORI 向日葵	番匠 琢磨	中楠 真一
	りんくう泉佐野	中川 公彦	金田 典久
7	羽衣	谷野 一彦	納谷 政志
	和泉	富岡 裕史	濱田 雅嘉
	泉大津	植村 勢彦	渡辺 万寿
	和泉南	髭 定幸	池邊 豪俊
	大阪金剛	平井 收	西野 寧一
	高石	池尾 平治	嶋田 充伸
	高師浜	合田 房雄	小林 英樹
8	堺	佐野記久子	林 豊之
	堺東	奥野 真一	江原 尚志
	堺フラー	太田 俊幸	西川 武春
	堺泉ヶ丘	比楽 卓郎	阪井 祥博
	堺中	木下 和美	竹内 伸雄
	堺北	中川 澄	綿谷 伸一
	堺おおいづみ	樋口 淳	秦 寛宜
	堺フェニックス	金谷 昌信	村井 知子
	堺清陵	樋川 政次	鈴木由佳子
	堺南	中田 真豪	中田 紘武

2021－2022年度 クラブ周年行事予定表

クラブ名	日 時	行 事 名	場 所
那智勝浦	2021年10月 7 日 (木)	創立60周年記念例会	ホテル サンライズ勝浦
粉河	2021年11月21日 (日)	創立55周年記念式典 ・例会	粉河ふるさとセンター
堺泉ヶ丘	2021月12月18日 (土)	創立35周年記念式典	ホテル ロイヤルクラシック大阪
田辺はまゆう	2022年 2 月 末 日	創立30周年記念式典	未 定
関西国際空港	2022年 3 月頃の予定	創立25周年記念例会	ホテル日航関西空港 予定
和歌山	2022年 4 月23日 (土)	創立85周年記念式典	ホテル グランヴィア和歌山
堺東	2022年 4 月24日 (日)	創立50周年記念式典	ホテル・アゴーラ リージェンシー大阪堺 4F
富田林	2022年 6 月 2 日 (木)	創立60周年記念式典	未 定
りんくう泉佐野	未 定	創立35周年記念式典	未 定

2021–2022年度 ガバナー公式訪問予定（案）

訪問予定日			クラブ名	会長幹事懇談会	例会時間	例会場
月	日	曜日				
7	23	金	岸和田東	12:00	13:00	岸和田グランドホール
	24	土	KUMATORI 向日葵	11:00	12:00	KUMATORI 向日葵ロータリークラブ事務所
	26	月	堺南	11:30	12:30	ホテル・アゴーラ リージェンシー 大阪堺 26F クリスタルルーム
	26	月	太子	18:30	19:30	富田林納税協会ビル 2F
	27	火	松原	11:30	12:30	松原商工会議所会館 5F
	27	火	堺泉ヶ丘	17:30	18:30	サンパレス
	28	水	和泉	11:30	12:30	うお健ビル 3F
	28	水	有田 2000	18:00	19:00	吉備インターロングセンター
	29	木	岩出	11:30	12:30	岩出市商工会館 2F
	29	木	羽衣	17:30	18:30	ホテルきららリゾート関空
	30	金	泉大津	11:30	12:30	ホテルレイクアルスター
	30	金	和歌山中	18:00	19:00	ダイワロイネットホテル和歌山 3F レストランサンクシェール内「ルミエール」
	31	土	堺フラワー	10:00	11:00	堺市堺区北三国ヶ丘 1-1-16 ログハウス
	31	土	堺フェニックス	17:30	18:30	堺東備徳
8	2	月	海南東	18:00	19:00	海南商工会議所 4F
	3	火	和歌山	11:30	12:30	ダイワロイネットホテル和歌山 4F グラン
	4	水	海南	11:30	12:30	海南商工会議所 4F
	4	水	御坊東	17:30	18:30	御坊商工会館 3F
	5	木	橋本	11:30	12:30	橋本カントリークラブ内
	5	木	大阪狭山	17:30	18:30	がんこ大阪狭山店
	16	月	和歌山アゼリア	11:30	12:30	アバローム紀の国
	17	火	有田南	11:30	12:30	湯浅水産物商業協同組合 2F
	18	水	貝塚コスモス	11:30	12:30	産業文化会館 1F メインホール
	18	水	松原中	17:30	18:30	松原商工会議所会館 5F
	19	木	堺	11:30	12:30	ホテル・アゴーラ リージェンシー 大阪堺 3F ガーデンコート
	19	木	大阪金剛	18:00	19:00	樫本病院 5階
	24	火	堺東	11:30	12:30	堺商工会議所 2F
	25	水	岸和田	11:30	12:30	岸和田市立浪切ホール 交流ホール
	25	水	河内長野東	17:30	18:30	河内長野市商工会館 3階 大会議室
	26	木	泉佐野	11:30	12:30	泉佐野商工会議所
	26	木	海南西	18:00	19:00	海南商工会議所 4F 大ホール
	27	金	和歌山南	11:30	12:30	ダイワロイネットホテル 4F
	31	火	高石	11:30	12:30	南海グリル 天兆閣別館 4階（ローズ）

訪問予定日			クラブ名	会長幹事懇談会	例会時間	例会場
月	日	曜日				
9	1	水	羽曳野	15：00	16：00	LICはびきの 2F 大会議室
	2	木	和泉南	11：30	12：30	ホテルレイクアルスター
	2	木	堺清陵	17：00	18：00	ホテル・アゴーラ リージェンシー 大阪堺 2F ラ プリマ
	3	金	河内長野	11：30	12：30	河内長野市商工会館 3階 大会議室
	7	火	串本	11：30	12：30	旧ヒルトップ和田金（南側）
	7	火	田辺はまゆう	17：30	18：30	鶴神社会館
	8	水	堺中	17：30	18：30	アンジェリカ・ノートルダム
	9	木	有田	11：30	12：30	紀州有田商工会議所 6F
	9	木	岸和田南	18：00	19：00	岸和田南RC事務所
	10	金	美原	11：30	12：30	ウッドリーム大阪 2階 大会議室
	14	火	貝塚	11：30	12：30	産業文化会館 1F メインホール
	15	水	りんくう泉佐野	17：30	18：30	関西エアポートワシントンホテル 3F
	16	木	和歌山東	11：30	12：30	ダイワロイネットホテル和歌山 4F
	16	木	和歌山城南	17：30	18：30	アバローム紀の国
	21	火	御坊南	11：30	12：30	御坊商工会館 3F
	22	水	粉河	11：30	12：30	紀の川市立粉河ふるさとセンター
	24	金	高野山	11：30	12：30	高野山 花菱 4F
	28	火	関西国際空港	11：30	12：30	ホテル日航関西空港 1階 「白鳥の間」
	29	水	堺おおいづみ	11：30	12：30	堺商工会議所 3F
	30	木	高師浜	11：30	12：30	高石商工会議所 3F
10	4	月	Rotary E-Club Sunrise of Japan			http://www.e-club-sunrise2016.jp/
	6	水	新宮	11：30	12：30	新宮商工会議所 2F 大ホール
	7	木	田辺	11：30	12：30	ホテルハーヴェスト南紀田辺
	13	水	田辺東	11：30	12：30	きのくに信用金庫 田辺支店 3F
	13	水	和歌山東南	17：30	18：30	ルミエール華月殿
	14	木	河内長野高野街道	18：30	19：30	河内長野市キックス 3階 会議室 2
	18	月	和歌山北	11：30	12：30	ルミエール華月殿
	20	水	和歌山西	11：30	12：30	ラヴィーナ和歌山
	21	木	ワールド大阪ロータリーEクラブ			http://senshu-kumatori-eclub.jp/
	22	金	御坊	11：30	12：30	御坊商工会館 4F
11	29	金	堺北	11：30	12：30	南海グリル天兆閣別館 4F 「ローズ」
	4	木	那智勝浦	11：30	12：30	サンライズ勝浦
	5	金	白浜	11：30	12：30	白浜町商工会 3階
	11	木	富田林	11：30	12：30	富田林市市民会館

2021–2022年度 主要行事予定表

2020年

開催日			行事	時間	開催場所
月	日	曜日			
12	12	土	ガバナー補佐予定者研修会	10:00~12:00	けやき ONE 401
	12	土	第1回幹事予定者会議	16:30~18:30	けやき ONE 401

2021年

開催日			行事	時間	開催場所
月	日	曜日			
1	6	土	第1回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16:30~18:30	けやき ONE 401
2	1	日	国際協議会 米国フロリダ州 (~11日)		ZOOM会議
2	13	土	第2回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	14:00~16:00	ZOOM会議
	27	土	地区チーム研修セミナー	13:30~17:00	けやき ONE YouTube ライブ配信
3	6	土	第3回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16:30~18:30	けやき ONE ZOOM会議
3	21	日	PETS(会長エレクト研修セミナー)	11:00~17:00	けやき ONE YouTube ライブ配信
4	3	土	第4回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16:30~18:00	けやき ONE ZOOM会議
4	3	土	次期地区予算承認について	10:30~12:00 (1.3.5.7組) 13:30~15:00 (2.4.6.8組)	けやき ONE ZOOM会議
	24	土	地区研修・協議会	11:00~17:00	富田林市すばるホール YouTube ライブ配信
5	8 (予定)	土	第5回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16:30~18:30	けやき ONE ZOOM会議
6	5 (予定)	土	第6回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16:30~18:30	けやき ONE

2022年

開催日			行事	時間	開催場所
月	日	曜日			
	9	水	地区大会記念ゴルフ大会	終日	大阪ゴルフクラブ
3	26	土	地区大会	終日	ホテル・アゴーラ リージェンシー大阪堺
	27	日	地区大会	終日	フェニーチェ堺
6	4~8	土	国際大会	終日	アメリカ合衆国 ヒューストン

2021-2022年度 収支予算書（案）

(単位:円)

収入の部	予算額	摘要
前年度繰越金	8,000,000	
R I 交付金	1,400,000	
地区賦課金	34,000,000	20,000円×1,700人
地区大会賦課金	10,200,000	6,000円×1,700人
合 計	53,600,000	
支出の部	予算額	摘要
委員会関連	1,850,000	
諮問委員会	150,000	
ガバナー指名委員会	20,000	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	10,000	
情報規定委員会	100,000	
会員増強・維持女性活躍・推進委員会	200,000	講師招聘
雑誌・公共イメージ委員会	300,000	ロータリー奉仕デー
IT・ガバナー月信委員会	250,000	
R L I 委員会	500,000	講師招聘/DL研修2回、研修3回
地区40年史編纂委員会	20,000	
ロータリー学友委員会	300,000	
国際奉仕関連	350,000	
国際奉仕委員会	50,000	
青少年交換委員会	300,000	2021-22年度青少年交換は中止
社会奉仕関連	3,600,000	
地域社会奉仕委員会	100,000	
職業奉仕委員会	100,000	
インター・アクト委員会	1,000,000	
ローター・アクト委員会	900,000	
青少年・R Y L A 委員会	1,500,000	
ロータリー財団関連	150,000	
ロータリー財団委員会	150,000	
米山関連	150,000	
米山記念奨学委員会	150,000	
会議費	800,000	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	350,000	
ガバナー補佐・幹事合同会議	150,000	
会長会議	300,000	
各種補助・協力金	14,465,500	
ロータリー文庫協力金	510,000	@300円×1,700人
ガバナーアクション基金	340,000	@200円×1,700人
国際平和学生支援協力金	25,500	@15円×1,700人
GE国際協議会参加補助金	500,000	
GE国際大会参加補助金	500,000	
DG国際大会参加補助金	500,000	
規定審議会参加補助金	500,000	
RIJYEM維持協力金	340,000	@200円×1,700人
RIJYEM賠償責任保険	150,000	
新会員の集い	100,000	
米山梅吉記念館寄付金	0	各クラブより直接送金
地区大会補助金	10,200,000	
交通費・登録料等補助金	800,000	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	
各種	28,030,000	
直前ガバナー記念品	100,000	
ガバナー月信	0	
H P作成・維持管理費	1,630,000	ガバナー月信含む
事務所経費	15,000,000	
新クラブ設立費	300,000	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	8,000,000	(地区チーム研修、PETS、地区研修・協議会費を含む)
予備費	3,000,000	
次年度繰越金	3,204,500	
合 計	53,600,000	

2020－2021・2021－2022年度 収支予算比較表（案）

収入の部	20～21予算額	21～22予算額	差額	摘要
前年度繰越金	8,000,000	8,000,000	0	
R I 交付金	1,500,000	1,400,000	-100,000	
地区賦課金	37,000,000	34,000,000	-3,000,000	20,000円×1700人
地区大会賦課金	11,100,000	10,200,000	-900,000	16,000円×1700人
合計	57,600,000	53,600,000	-4,000,000	

支出の部	20～21予算額	21～22予算額	差額	
委員会関連	1,560,000	1,850,000	290,000	
諮問委員会	100,000	150,000	50,000	
ガバナー指名委員会	0	20,000	20,000	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	10,000	10,000	0	
情報規定委員会	100,000	100,000	0	
会員増強・維持・女性活躍委員会	200,000	200,000	0	講師招聘
雑誌・公共イメージ委員会	300,000	300,000	0	ロータリー奉仕デー
IT・ガバナー月信委員会	250,000	250,000	0	
RLI委員会	500,000	500,000	0	講師招聘・DL研修2回・研修3回
地区40周年史編纂委員会	100,000	20,000	-80,000	
ロータリー学友委員会	0	300,000	300,000	
国際奉仕関連	700,000	350,000	-350,000	
国際奉仕委員会	100,000	50,000	-50,000	
青少年交換委員会	600,000	300,000	-300,000	2021-22年度青少年交換は中止
社会奉仕関連	6,700,000	3,600,000	-3,100,000	
地域社会奉仕委員会	100,000	100,000	0	
職業奉仕委員会	100,000	100,000	0	
インター・アクト委員会	3,100,000	1,000,000	-2,100,000	
ローター・アクト委員会	900,000	900,000	0	
青少年・R Y L A 委員会	2,500,000	1,500,000	-1,000,000	
ロータリー財団関連	250,000	150,000	-100,000	
ロータリー財団委員会	100,000	150,000	50,000	
奨学金委員会（学友）	50,000	0	-50,000	
セミナー設営・研修費	100,000	0	-100,000	
米山関連	150,000	150,000	0	
米山記念奨学委員会	150,000	150,000	0	
会議費	800,000	800,000	0	
会長会議	300,000	300,000	0	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	350,000	350,000	0	
ガバナー補佐・幹事合同会議	150,000	150,000	0	
各種補助・協力金	15,122,750	14,465,500	-657,250	
ロータリー文庫協力金	555,000	510,000	-45,000	@300円×1700人
ガバナー会協力金	370,000	340,000	-30,000	@200円×1700人
国際平和学生支援協力金	27,750	25,500	-2,250	@15円×1700人
GE国際協議会参加補助金	500,000	500,000	0	
GE国際大会参加補助金	500,000	500,000	0	
DG国際大会参加補助金	500,000	500,000	0	
規定審議会参加補助金	0	500,000	500,000	
RIJYEM維持協力金	370,000	340,000	-30,000	@200円×1700人
RIJYEM賠償責任保険	300,000	150,000	-150,000	
新会員の集い	100,000	100,000	0	
米山梅吉記念館寄付金	0	0	0	
地区大会補助金	11,100,000	10,200,000	-900,000	
交通費・登録料等補助金	800,000	800,000	0	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	1,000,000	0	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	1,000,000	0	
各種	27,720,000	28,030,000	310,000	
直前ガバナー記念品	100,000	100,000	0	
ガバナー月信	0	0	0	
H P 作成・維持管理費	1,320,000	1,630,000	310,000	
事務所経費	15,300,000	15,000,000	-300,000	
新クラブ設立費	0	300,000	300,000	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	8,000,000	8,000,000	0	
予備費	3,000,000	3,000,000	0	
次年度繰越金	3,597,250	3,204,500	-392,750	
合計	57,600,000	53,600,000	-4,000,000	

2021－2022年度 ガバナー事務所経費に関する内訳一覧表

(単位：円)

費　目	19-20年度	20-21年度	21-22年度	備　考
人件費	6,000,000	6,000,000	4,000,000	法定福利費含む
福利厚生費	100,000	100,000	100,000	
交通費	800,000	800,000	600,000	
退職金引当金	200,000	200,000	200,000	
小　計	7,100,000	7,100,000	4,900,000	
印刷費	500,000	500,000	500,000	
事務用品費	500,000	500,000	500,000	
通信費	500,000	500,000	500,000	
慶弔見舞金	600,000	600,000	600,000	
新聞図書費	50,000	50,000	50,000	
振込手数料	100,000	100,000	100,000	
賃借料	1,950,000	2,700,000	2,600,000	家賃、倉庫家賃、共益費、駐車場代（2台）、警備費
修繕費	0	0	0	
ガバナー交通費	300,000	300,000	300,000	
公式訪問交通費	300,000	300,000	300,000	
交通費（ガバナー補佐・幹事）	400,000	400,000	400,000	
水道光熱費	200,000	200,000	200,000	
運賃	0	200,000	200,000	郵便・宅配等
事務所雑費	200,000	200,000	200,000	
外部監査料	150,000	150,000	165,000	
支払手数料	100,000	100,000	100,000	
ロータリー用品	200,000	200,000	200,000	
その他経費	0	0	0	
予備費	1,350,000	1,200,000	3,185,000	
小　計	7,400,000	8,200,000	10,100,000	
合　計	14,500,000	15,300,000	15,000,000	

過年度分收支一覧表

収入の部	13~14決算額 (久保年度)	14~15決算額 (辻年度)	15~16決算額 (辻年度)	17~18決算額 (岡本年度)	18~19決算額 (櫻畠年度)	19~20決算額 (中野年度)
前年度繰越	23,384,690	1,503,645	3,815,409	13,402,021	12,127,076	11,462,172
引よりの交付金	1,561,700	2,145,264	2,095,200	1,822,824	1,598,159	1,400,190
地区資金	0	22,884,000	27,548,000	37,855,000	36,895,000	37,512,000
地区大会賦課金			5,460,000	9,610,000	9,305,000	9,340,000
PETS・地区協議会クラブ負担金			5,740,000			
ガバナー・エレクト事務所開設初期費用			5,850,000			
利子収入	3,076	1,443	1,323	175	247	250
災害非常時積立ファンド取崩し収入	430,563	0				
地区誌編纂積立金 取崩し収入	7,511,792	0				
国際交流及び青少年ファンド余剰金	0	97,336				
Peace経済融資支援ファンド余剰金	0	1,798,000				
ライラ特別分担金余剰金	248,601	308,630				
特別寄付金収入	0	0				
米山記念奨学ファンド取崩し収入	1,252,555	0				
世界社会奉仕ファンド余剰金繙入	0	0				
PETS・地区協議会余剰金	478,343	760,945				
社会奉仕協力金 取崩し収入	1,260,720					
社会奉仕エイズデー協力金		0	11,800			
その他収入	0	0	1,595,112	605,517	397,718	
雑収入	2,398,250	0				
合計	38,530,290	29,511,063	52,105,044	63,295,537	60,323,200	59,714,612
支出の部	13~14決算額 (久保年度)	14~15決算額 (辻年度)	15~16決算額 (辻年度)	17~18決算額 (岡本年度)	18~19決算額 (櫻畠年度)	19~20決算額 (中野年度)
委員会経費	111,818	0	0	30,240	35,384	46,160
語問委員会	31,185	0	0	30,240	35,384	46,160
ガバナー指名委員会	5,910	0	0	0	0	0
ガバナー投票委員会	74,723	0	0	0	0	0
バス・ガバナー審議会	0	0	0	0	0	0
意義ある業績賞選考委員会	0	0	0	0	0	0
クラブ奉仕関連	1,045,000	122,176	239,662	85,899	366,685	42,428
情報規定委員会	0	0	117,125	85,899	79,920	42,428
会員増強・維持委員会	0	80,182	42,537		0	
雑誌・公共イメージ委員会	1,045,000	41,994	40,000	0	63,205	
雑誌・広報、IT委員長会議					0	
IT委員会	0	0	40,000		223,560	
国際奉仕関連	0	0	65,100	0	0	0
世界奉仕委員会	0	0	65,100	0	0	0
職業奉仕関連	0	32,658	32,463	0	0	0
職業奉仕委員会	0	32,658	32,463	0	0	0
社会奉仕関連	0	66,783	72,037	66,814	77,000	45,213
社会奉仕委員会	0	66,783	72,037	66,814	77,000	45,213
青少年奉仕関連	5,220,566	4,004,051	8,853,859	8,154,655	8,897,194	9,429,435
青少年奉仕委員会	131,750	101,371	1,092,803	171,976	50,610	
青少年・RYLA委員会	131,750	101,371	1,092,803	738,373	1,193,660	299,968
ロータリークラブ委員会	1,505,203	720,000	353,031	901,540	864,599	923,889
インターフォーラム委員会	2,516,396	1,974,619	3,037,835	2,874,688	3,015,758	2,966,930
青少年交換委員会	1,067,217	1,208,061	4,370,190	3,468,078	3,772,567	5,238,648
ロータリー財団関連	0	640,472	111,592	70,280	91,542	39,152
ロータリー財団委員会						39,152
奨学生金委員会(学友・他)	0	0				
研究グループ委員会	0	0				
セミナー設営・研修費	0	468,472	82,692	70,280	91,542	
会議費	0	10,800				
交通費	0	160,200	28,900			
新聞図書費	0	1,000				
国際協議会参加補助金	0	0				
米山関連	0	0	1,706	7,307	96,121	144,729
米山記念奨学委員会	0	0	1,706	7,307	96,121	144,729
会議費	2,804,543	2,878,549	6,791,289	771,526	638,091	305,552
IM(インターティーミーティング)	424,249	217,249				
地区チーム研修セミナー	424,249	217,249	85,290	199,908		
PETS・地区協議会等			5,740,000			
地区幹事会		0		40,207	49,140	
ガバナー補佐経費	676,000	1,003,099	109,283	80,854	96,272	
ガバナー補佐・幹事会合同会議						43,750
会長会議	310,267	456,062	470,466	290,797	176,299	51,612
その他会議費	454,310	242,727				
その他交通費	467,235					
ガバナー連絡会議(旅費)	472,482	959,412	386,250	159,760	316,380	210,190
各種補助、協力金	2,252,525	2,600,781	4,229,996	14,182,501	13,499,874	11,907,730
ロータリー文庫協力金	597,150	30,430	585,900	562,200	546,600	548,100
ガバナー会協力金	398,100	388,200	222,810	374,800	364,400	403,000
平和奨学生支援金	30,375	29,610	197,400	28,305	27,765	
GE国際協議会参加補助金	500,000	300,000	300,000	500,000	500,000	500,000
GE国際大会参加補助金	500,000	500,000	110,000	500,000	500,000	0
DG国際大会参加補助金				500,000	0	0
規定審議会参加補助金			500,000	0	500,000	0
RLYEC維持協力金	196,900	190,800	390,600	374,800	374,400	203,400
RLY研修	30,000	1,061,721		758,516	332,709	0
新会員のつどい					100,000	0
クラブ会長他会議2回						
地区大会補助金	0	100,000	1,923,286	9,610,000	9,305,000	9,340,000
米山記念館寄付金					356,300	
交通費・登録料等補助金	0			973,880	592,700	913,230
地区史編纂費用引当金				3,000,000	1,000,000	1,000,000
地区史編纂費用用引当金				3,000,000	1,000,000	1,000,000
各種	10,514,940	15,350,184	17,308,376	24,799,239	23,749,838	27,307,661
ガバナーエレクト事務所開設初期費用			5,850,000	10,000,000	8,150,000	8,000,000
直前ガバナー記念品	0	0		100,000	100,000	100,000
ロータリーメント冊子作成(月信作成)	0	200,000				
ガバナー月信	396,000	734,400	300,000	3,677,594	1,691,064	0
HP作成	1,842,150	858,850	1,017,850	987,120	1,080,000	1,115,920
事務所経費	8,276,790	12,012,019	8,329,940	9,168,253	12,728,774	15,158,844
予備費	0	544,815	1,810,586	866,272	0	
新クラブ設立費	0	1,000,000		0		
予備費・仮払金・その他収入						932,897
借入金返済支出						2,000,000
福島会議	1,570,568	0	0	0		
ロータリー希望の風奨学金へ寄付	2,000,000	0	0	0		
他会計への繙入	11,506,685	0	0	0		
当該年度の支出計	37,026,645	25,695,654	37,706,080	51,168,461	48,451,729	50,268,060
次年度繙越	1,503,645	3,815,409	14,398,964	12,127,076	11,871,471	9,446,552
合計	38,530,290	29,511,063	52,105,044	63,295,537	60,323,200	59,714,612

*、15~16年度の繙越額は、地区大会分残金3,536,714円及び未収入金525,000円を含んでいたため、一般会計の実質的な繙越額としては、10,337,250円である。

*、16~17年度の繙越額は、地区大会残金の4,116,505円及び回収見込みのない未収入金6,300,000円(450,000円+5,850,000円)を含んでいたため、一般会計の実質的な繙越額としては、金13,402,021円である。なお、回収見込みのない未収入金6,300,000円については、年度中の地区立法案検討会にて、放棄する旨の決議がなされている。

三年度 収支予算書一覧表

収入の部	19~20予算額	20~21予算額	21~22予算額	摘要 (21~22年度)
前年度繰越金	10,000,000	8,000,000	8,000,000	
R I 交付金	1,500,000	1,500,000	1,400,000	
地区賦課金	38,000,000	37,000,000	34,000,000	20,000円×1,700人
地区大会賦課金	9,500,000	11,100,000	10,200,000	6,000円×1,700人
合 計	59,000,000	57,600,000	53,600,000	
支出の部	19~20予算額	20~21予算額	21~22予算額	
委員会関連	700,000	1,560,000	1,850,000	
諮問委員会	100,000	100,000	150,000	
ガバナー指名委員会	100,000	0	20,000	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	100,000	10,000	10,000	
職業奉仕委員会	100,000	0	0	
情報規定委員会	0	100,000	100,000	
会員増強・維持女性活躍・推進委員会	100,000	200,000	200,000	講師招聘
雑誌・公共イメージ委員会	100,000	300,000	300,000	ロータリー奉仕デー
IT・ガバナー月信委員会	100,000	250,000	250,000	
RLI委員会	0	500,000	500,000	講師招聘 DL研修2回 研修3回
地区40周年史編纂委員会	0	100,000	20,000	
ロータリー学友委員会	0	0	300,000	
国際奉仕関連	6,400,000	700,000	350,000	
国際奉仕委員会	100,000	100,000	50,000	
青少年交換委員会	6,300,000	600,000	300,000	2021-22年度青少年交換は中止
社会奉仕関連	5,300,000	6,700,000	3,600,000	
地域社会奉仕委員会	100,000	100,000	100,000	
職業奉仕委員会	100,000	100,000	100,000	
インター・アクト委員会	3,000,000	3,100,000	1,000,000	
ローター・アクト委員会	900,000	900,000	900,000	
青少年・R Y L A 委員会	1,200,000	2,500,000	1,500,000	
ロータリー財団関連	200,000	250,000	150,000	
ロータリー財団委員会	200,000	100,000	150,000	
奨学金委員会（学友）		50,000		
セミナー設営・研修費		100,000		
米山関連	150,000	150,000	150,000	
米山記念奨学委員会	150,000	150,000	150,000	
会議費	1,000,000	800,000	800,000	
地区幹事会議	0	0	0	
ガバナー補佐会議	0	0	0	
会長会議	300,000	300,000	300,000	
地区チーム研修セミナー	0	0	0	
P E T S 地区協議会等	0	0	0	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	500,000	350,000	350,000	
ガバナー補佐・幹事合同会議	200,000	150,000	150,000	
会長会議（ガバナー年度・エレクト年度）	0		0	
会長エレクト研修セミナー（P E T S）	0		0	
地区研修・協議会	0		0	
各種補助・協力金	13,888,500	15,122,750	14,465,500	
ロータリー文庫協力金	570,000	555,000	510,000	@300円×1700人
ガバナー会協力金	408,500	370,000	340,000	@200円×1700人
国際平和学生支援協力金	50,000	27,750	25,500	@15円×1700人
GE国際協議会参加補助金	500,000	500,000	500,000	
GE国際大会参加補助金	500,000	500,000	500,000	
DG国際大会参加補助金	500,000	500,000	500,000	
規定審議会参加補助金	0	0	500,000	
RI JYEM維持協力金	380,000	370,000	340,000	
RI JYEM賠償責任保険		300,000	150,000	
新会員の集い	100,000	100,000	100,000	
米山梅吉記念館寄付金	380,000	0	0	
地区大会補助金	9,500,000	11,100,000	10,200,000	
交通費・登録料等補助金	1,000,000	800,000	800,000	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
各種	27,650,000	27,720,000	28,030,000	
直前ガバナー記念品	100,000	100,000	100,000	
ガバナー月信	0	0	0	
H P 作成・維持管理費	1,000,000	1,320,000	1,630,000	
事務所経費	15,300,000	15,300,000	15,000,000	
新クラブ設立費	0	0	300,000	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	8,000,000	8,000,000	8,000,000	地区チーム研修 PETS 地区研修・協議会含む
予備費、仮払金、その他の収入	0	0	0	
予備費	3,250,000	3,000,000	3,000,000	
次年度繰越金	2,711,500	3,597,250	3,204,500	
合 計	59,000,000	57,600,000	53,600,000	

ガバナー事務所経費に関する過年度内訳一覧表

(単位：円)

費目	13～14年度 (久保年度)	14～15年度 (辻年度)	15～16年度 (辻年度)	16～17年度 (福井年度)	17～18年度 (岡本年度)	18～19年度 (煙年度)	19～20年度 (中野年度)	20～21年度 (藤井年度)	21～22年度 (豊岡年度)	備考
人件費	4,791,999	4,650,765	3,603,670	7,448,646	3,939,250	6,358,847	6,279,170	6,000,000	4,000,000	13～14年度については、事務所借室料・駐車場代・光熱費を含む
福利厚生費（各種保険）		143,147	53,413		52,202	0	1,764,657	100,000	100,000	18～19年度以降、賃俸料に家賃・倉庫家賃・共益費・駐車場・警備費を含む
交通費					708,450	636,760	447,227	800,000	600,000	20～21年度については、3人体制を予定
退職金引当金						200,000	200,000	200,000	200,000	21～22年度については、2人体制を予定
印刷費	387,300	942,994	603,491		191,651	621,150	783,261	500,000	500,000	
事務用品費及び消耗品費	380,522	765,244	496,656	2,167,775	871,957	744,169	583,830	500,000	500,000	
通信費	437,221	802,295	336,852	695,926	431,239	619,857	318,418	500,000	500,000	
慶弔見舞金	586,512	917,768	750,638		510,000	250,000	150,000	600,000	600,000	
新聞図書費	15,750	20,840	15,840		4,500	0	74,562	50,000	50,000	
振込み手数料	69,604	221,194			118,368	79,164	71,450	100,000	100,000	
賃借料	1,000,000	500,000	2,419,200	0	1,634,756	2,636,900	2,700,000	2,600,000	2,600,000	
事務所警備料					162,000	0	0	0	0	
事務所修繕費					0	0	0	0	0	
修繕費	997,500	624,369		0	0	0	0	0	0	
ガバナー交通費					203,310	292,320	149,000	300,000	300,000	
ガバナー公式訪問交通費	413,770				216,080	120,840	191,300	300,000	300,000	13～14年度については、宿泊費を含む
交通費	1,205,720	594,084	353,210	429,574	205,700	400,000	400,000	400,000	400,000	
レンタルサーバー費										
年次報告書					0					
水道光熱費	344,552	173,099	656,090	264,155	123,900	203,466	200,000	200,000	200,000	
運賃	190,682				0		146,261	200,000	200,000	
事務所雑費					267,667	310,329	95,742	200,000	200,000	
林事務所経費 (330万円特別寄付金取入充当)										
外部監査料	100,000	108,000			216,000	216,000	165,000	150,000	165,000	
支払手数料		469,828	324,432	102,600	465,259	498,600	100,000	100,000	100,000	
ロータリー用品	688,150				36,688	0	0	200,000	200,000	
その他経費	215,280				0	0	0	0	0	
予備費					200,000	0	0	1,200,000	3,185,000	
合計	8,276,790	12,012,019	8,329,940	14,332,946	9,168,253	12,728,774	15,158,844	15,300,000	15,000,000	

※ 20～21年度、21～22年度については、予算額で記入

委員会活動について

社会奉仕部門

2021-2022 年度 委員長
森本 芳宣 (和歌山北 RC)

【活動基本方針】

2019.7 より職業奉仕委員会と青少年（新世代）奉仕委員会の責務が社会奉仕委員会に統合されました。当地区においても社会奉仕委員会には地域社会奉仕、職業奉仕、インタークト、青少年ライラ、ローターアクトの各委員会を置き、活動は各委員と共にていきます。

【活動計画】

2640 地区、67 ロータリークラブの地域社会奉仕、職業奉仕、インタークト、青少年ライラ、ローターアクトの各活動をサポートします。新型コロナウイルス感染拡大の中、制約を受けながら参加者の安全、安心を考えながら各委員会の活動が一刻も早く正常に実行されるようになることを祈念したいと思います。

ロータリー財団委員会

2021-2022 年度 委員長
中野 均 (堺東 RC)

ロータリー財団の標語は、「世界でよいことをしよう」であり、ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解・親善・平和を達成できること。」です。

ロータリー財団は、ロータリアンである私たちの「寄付」を資金とし、財団プログラムへの参加によって地元及び国際社会に貢献しています。

各クラブがロータリー財団プログラムを通して、ロータリー財団を身近なものとして感じて頂き、有意義な奉仕活動に繋げて頂けるお手伝いが出来るよう取り組んで参ります。

地区の目標は以下の通りといたします。

- 年次基金寄付「0」クラブの解消
- 恒久基金／大口寄付の推進
- ポリオ根絶への協力
- ロータリーカードの普及、推進

〈ロータリー財団への寄付目標〉

- 年次基金寄付 : 一人当たり 180 ドル以上
- ポリオ・プラス寄付 : 一人当たり 30 ドル以上

【活動計画】

地区ロータリー財団委員会は、以下の委員会と共に活動して参ります。

① 財団資金管理小委員会

補助金の管理を徹底し、適切な補助金管理についてロータリアンに情報や研修を提供します。
補助金セミナーの実施を支援するなど、クラブの参加資格認定を援助します。

② 財団補助金小委員会

ロータリー財団補助金の実施と、クラブが補助金を活用して、人道的・教育的・職業的活動等を実施できるように支援します。

③ 財団資金推進小委員会

地区における財団への寄付の増進と、寄付者の表彰・認証を管理します。またロータリー平和センタープログラムへの参加の管理と推進を担当します。

④ ポリオ・プラス小委員会

ポリオ根絶活動をロータリアンや地域社会の方々に広報、募金活動を企画します。

⑤ 財団学友小委員会

財団学友の現在を把握し、財団学友とロータリーの友好な関係を再構築・維持するとともに、学友会の発展、拡充を支援します。

⑥ 財団監査委員会

地区ロータリー財団部門を監査します。

米山記念奨学委員会

2021-2022 年度 委員長
玉井 洋司（田辺 RC）

米山記念奨学事業は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な奨学生を支援し、国際平和の創造と維持に貢献することを目的としています。

米山奨学生は奨学期間中にロータリーの例会やロータリーの奉仕作業に参加することによって、日本の文化、宗教、習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、ロータリーの理想とする国際平和の創造維持に貢献する人物となることが期待されています。米山奨学会では日本のロータリアンの寄付を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対し奨学金を支給しています。1952 年に事業が始まって以来これまでに 129 の国と地域から 21,023 名の奨学生を支援してきました。規模と実績ともに民間で最大の留学生支援奨学団体となっています。

公益財団法人米山記念奨学会の目的と事業は上記のようになっています。

2021~2022 年 2640 地区米山記念奨学委員会は米山選考小委員会・米山寄付増進小委員会・米山学友小委員会の 3 小委員会を設け各々の活動をサポートし合いながら奨学事業を進めていきます。

米山選考小委員会は米山奨学事業の事業使命に基づき 34 地区共通の選考基準によって奨学生を募集、選考いたします。経済的の困っている留学生を支援するのではなく、学業、異文化理解、コミュニケーション能力における熱意や優秀性を、求める資質としています。世話クラブカウンセラー制度の下、将来、日本と母国の架け橋となる人材として育成するに値する留学生かどうか共通の選考基準によって選考します。そのために指定校に対し募集要項等の説明会を実施いたします。

寄付増進小委員会はロータリアンの寄付によって支えられている米山記念奨学会の最重要項目と考えガバナーより各クラブにお願いのメンバー 1 人当たり普通寄付 6,000 円以上特別寄付 10,000 円以上の目標を達するための活動をします。活動としてはクラブ米山委員長会議、奨学生が各クラブに訪問し卓話を実施することによって米山記念奨学金に対しロータリアンの理解を得る。

米山学友小委員会は地区内奨学生を見守り、奨学生が卒業後も母国との懸け橋となるよう 2640 地区の特色や自然の良さをしらせる。クラブ招請卓話の実施などの直接奨学生と接する活動を行う。

またカウンセラーに対し研修会を実施する。

本年度の事業とし下記のことを実施する。

1. 奨学生の募集・選考
2. 地区ガバナー目標のメンバー 1 人当たり普通寄付 6,000 円以上・特別寄付 10,000 円以上を各クラブにお願いする
3. 入学式及び修了式の実施
4. クラブ招請卓話のため奨学生に対し卓話研修会を実施する
5. 奨学生に地区内歴史・自然・産業を理解するために研修旅行などの実施
6. 奨学生がお互いに知り合えるための懇親会などの実施
7. 世話クラブカウンセラーに対する研修会の実施
8. 財団学友等他のロータリー学友との共同事業の検討
9. 地区行事への参加協力

オンツー・ヒューストン委員会

2021-2022 年度 委員長
渡辺 隆一 (和泉 RC)

【活動基本方針】

このたび、2021-22 年度国際ロータリー第 2640 地区 豊岡 敬 ガバナーのもと、オンツー・ヒューストン委員会委員長を拝命いたしました和泉ロータリークラブの渡辺隆一でございます。

さて、新型コロナウイルスのワクチン、予防接種が世界各地で進み、日本国内でも、2021 年 2 月 17 日から医療従事者を対象にした先行接種が進められているという明るい話題が増えてまいりました。

このような状況を踏まえて、2021-22 年度の国際大会は、アメリカ合衆国テキサス州ヒューストン市にて、2022 年 6 月 4 日 – 8 日の期間で開催される予定となっております。「広げようロータリーの光を！」の地区スローガンのもと、ぜひクラブとして、またはロータリアン個人として、参加をして楽しんでいただきたいと存じます。

言うまでもありませんが、安全・安心を第一義とすることはもちろんであり、RI 理事会や地区としての今後の決定等を踏まえて、慎重かつ適切な判断をしてまいります。案内役・調整役として、情報を発信しサポートしていくよう努めてまいります。

【活動計画】

- (1) 2021-22 年度の国際大会をピアールする。
- (2) 参加登録状況の掌握のためのアンケートをクラブ単位で実施する。
- (3) RI 第 2640 地区ナイトを設営・運営し、登録を推進する。
- (4) 交通機関・宿泊施設等の手配、ESTA (電子渡航認証)、海外旅行傷害保険等のサポートをする。

2021-2022年度

国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所



〒640-8311 和歌山市美園町 3 - 34
けやきONE301号室

JR和歌山駅より徒歩 7 分

お車でお越しの際は周辺駐車場をご利用下さい。

TEL : 073-426-2640 FAX : 073-426-2660
E-mail : toyooka@rid2640g.com

